

平成29年5月10日

大口町議会
議長 宮田和美様

大口町議会
議員 丹羽勉

議長諮問の引き継ぎについて

平成28年7月11日付の、大口町議会議員定数及び議員報酬に関する議長諮問については、平成29年4月14日中間報告を受けました。議会運営委員会では、引き続き、答申に向けて協議をされますので、本件の引き継ぎと以後の対応をよろしくお願い申し上げます。

なお、諮問書及び議員定数及び議員報酬に関する検討について（中間報告）を添付させていただきます。

大口町議会に関するアンケート調査

◆ ご協力をお願い ◆

日ごろは、大口町行政及び議会の活動にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。大口町議会は、町民の皆さまの負託と信頼にお応えできるよう不断の努力を重ねており、より身近に感じていただけ、開かれた存在であり続けるため、平成26年12月議会にて「議会基本条例」を定めました。条例の制定・施行から日も浅く、まだまだ未熟ではありますが、現在、議員が一丸となって議会改革に取り組んでいるところです。

今回の「大口町議会に関するアンケート調査」は、町民の皆さまの町議会に対する考え方やご意見を、現在進行中の議会改革や今後の議会運営に反映していくために実施させていただくものです。

この調査では、大口町にお住まいの18歳以上の方を対象に、年代別に合計2,500人の方を無作為に抽出し、本調査票をお送りさせていただきました。ご多用とは存じますが、皆さまの率直なご意見をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

平成29年7月

大口町議会 議長 宮田 和美

■ご回答にあたっての留意事項

- この調査の回答は無記名ですので個人的な考えが外部に漏れることは一切ありません。安心して調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。
- ご回答は、ボールペンか鉛筆で直接調査票にご記入いただき、同封の返信用封筒に入れ、**平成29年7月20日（木）**までにご投函ください。（切手は不要です。）
- ご回答は、あてはまる回答の番号を○で囲んでください。なお、設問によっては複数回答ができる場合もございますので、設問の【 】の内の注意書きをよくお読みになってください。

■このアンケートに関する問合せ先

大口町役場 議会事務局 担当：小島 電話 0587-95-1702（直通）／FAX 0587-95-1454

大口町議会は、ホームページや議会広報「おおぐち議会だより」を通じて、町民の皆さまに議会の取組みと活動の内容をお伝えしています。本調査のご回答の際、ぜひ参考にご覧ください。



詳しくは… [大口町議会](#)



3. 町議会議員について

問12 あなたは、町議会議員の選挙に行きますか。 【回答数：○印を1つだけ】

- ① 毎回行く ② 時々行く ③ 行ったことがない

問13 問12で「③行ったことがない」を選んだ方にお聞きします。

町議会議員の選挙に行ったことがないのは、なぜですか。 【回答数：○印を1つだけ】

- ① 忙しくて行けない
② 政治や選挙に関心・興味がない
③ 誰を選んでよいか分からない
④ 投票したい候補者がいない
⑤ その他（具体的に： _____）

問14 現在の町議会議員の名前を何人ご存知ですか。 【回答数：○印を1つだけ】

- ① 0人 ② 1人 ③ 2人～5人 ④ 6人～10人 ⑤ 11人以上

問15 町議会議員にご自分の意見や要望を伝えていますか。 【回答数：○印を1つだけ】

- ① よく伝えている ② 伝えたことがある ③ 伝えたことがない

問16 あなたにとって町議会議員は、どのような存在ですか。 【回答数：○印を1つだけ】

- ① 日常的に身近な存在
② 困ったときに頼りたい存在
③ 自分の生活と関わりが薄く縁遠い存在
④ できればあまり関わりたくない存在
⑤ 分からない
⑥ その他（具体的に： _____）

問17 あなたは町議会議員の働きぶりをどう感じていますか。 【回答数：○印を1つだけ】

- ① 休みなく忙しく働いているように感じる
② かなり時間に余裕をもって働いているように感じる
③ 何をしているのかよく分からない
④ その他（具体的に： _____）

4. 町議会議員の定数、報酬等について

ワンポイント解説 近隣自治体の議員定数・報酬等一覧

平成 29 年 4 月 1 日 現在

市町名	住民基本台帳 人口(人)	議員定数 (人)	議長 報酬月額(円)	副議長 報酬月額(円)	議員 報酬月額(円)	市町長 給料月額(円)
一宮市	386,105	38	639,000	587,000	545,000	1,082,000
春日井市	311,344	32	640,000	579,000	532,000	1,062,000
犬山市	74,509	20	527,000	487,000	472,000	964,000
江南市	100,915	22	532,000	485,000	460,000	961,000
小牧市	153,335	25	596,000	534,000	504,000	1,075,000
稲沢市	137,692	26	554,000	504,000	483,000	993,000
岩倉市	48,000	15	512,000	462,000	431,000	989,000
豊山町	15,544	10	377,000	302,000	282,000	829,000
大口町	23,757	15	389,000	321,000	292,000	885,000
扶桑町	34,599	16	387,000	306,000	281,000	880,000

問 18 現在の町議会議員の定数は 15 人ですが、どう思いますか。【回答数：○印を 1 つだけ】

- | | |
|---------------|--------------|
| ① 仕事量に対し多い | ② 他市町との比較で多い |
| ③ ちょうど良い | ④ 仕事量に対し少ない |
| ⑤ 他市町との比較で少ない | ⑥ 分からない |

問 19 現在の議員の報酬額(月額 29 万 2 千円)についてどう思いますか。

【回答数：○印を 1 つだけ】

- | | |
|--------------|------------------------|
| ① 仕事量に対し高い | ② 他市町との比較で高い |
| ③ ちょうど良い | ④ 仕事量に対し低い |
| ⑤ 他市町との比較で低い | ⑥ 活動内容に個人差があり、一概には言えない |
| ⑦ 分からない | |

問 20 議員の政務活動費(年額 6 万円)についてどう思いますか。【回答数：○印を 1 つだけ】

- | | | | |
|------|----------|-------|---------|
| ① 多い | ② ちょうど良い | ③ 少ない | ④ 分からない |
|------|----------|-------|---------|

ワンポイント解説 「政務活動費」とは？

政務活動費は、議員の町政に関する調査研究等の活動に資するための経費の一部として、年間一人 6 万円を限度として交付しています。政務活動費は、町民の負託に応えるための議員活動に欠かすことのできないものである一方で、公費であることから、その執行が適正なものであることを説明する必要があります。そこで、政務活動費に対する町民の理解を得るとともに、議会に対する信頼をより向上させる観点から、平成 27 年度に見直しを行いました。主な見直しのポイントは以下のとおりです。

【交付対象】「会派」から「議員個人」に見直し

【交付方法】「一括前払い方式」から「実費後払い方式」に見直し

【透明性の確保】政務活動費の情報を公開する規定を定めた … など

詳しくは…

大口町議会 政務活動費 検索

5. 議会からの情報公開・発信について

問21 「議会報告会(意見交換会)」を知っていますか。

【回答数：○印を1つだけ】

- ① 知っている
- ② 聞いたことはあるが、よく知らない
- ③ 知らない

ワンポイント解説 議会と町民の対話の場「議会報告会」のご紹介

大口町議会は議会基本条例（前述 P2）を施行し、町民にとってより透明で分かりやすい議会活動を目指し、議員全員が一丸となって取り組んでいます。

そうした取組みの一環として、町民の生の声を聴き意見交換を行う「議会報告会」を平成 27 年度からスタートし、これまでに計 3 回実施しました。



問22 議会報告会(意見交換会)に、今後、参加したいと思いますか。

【回答数：○印を1つだけ】

- ① 関心があり参加したい
 - ② 内容や条件によっては参加を検討したい
 - ③ 関心はあるが参加までは考えていない
 - ④ 関心がなく参加するつもりはない
 - ⑤ その他（具体的に：_____）
- 該当する内容のすべてに○印
- ①興味のあるテーマで開催される
 - ②自由なテーマで意見交換できる
 - ③友人・知人などから直接誘われる
 - ④気軽に行ける身近な場所（学共等）で開催される
 - ⑤参加しやすい時間帯に開催される
 - ⑥その他（_____）

【参加してみたいと思えるような議会報告会にするためのご意見・ご提案など】

問23 問22で「①」または「②」を選んだ方にお聞きします。

開催を希望する時間帯を教えてください。

【回答数：○印を1つだけ】

- ① 平日昼間
- ② 平日夜間
- ③ 土日昼間
- ④ 土日夜間

問 24 議会のホームページを見たことがありますか。

【回答数：○印を1つだけ】

- ① 見たことがある
 見たことがある内容のすべてに○印
 ①議会のあらまし ②議会だより ③議員紹介 ④議案、議決結果一覧
 ⑤会議録 ⑥議会改革 ⑦一般質問録画配信 ⑧その他（ ）
- ② 議会のホームページは知っているが、ほとんど見たことがない
- ③ 議会のホームページがあることを知らない
- ④ パソコンやスマートフォンなどを持っていないので、見るできない

ワンポイント解説 議会ホームページの充実を進めています！

大口町のホームページ内に町議会に関するページを設けて、定例会の会議録、政務活動費の収支報告、議会改革の取組みなどを紹介しています。最近では、「議員紹介」や「スケジュール」を追加したり、議会だよりにQRコードを掲載してスマートフォンなどからも簡単にアクセスできるようにするなど、見直しを進めています。



大口町議会HP

問 25 町議会では年4回、「おおぐち議会だより」を発行していますが、読んでいますか。

【回答数：○印を1つだけ】

- ① 毎回、すべて読む
- ② 毎回、関心のあるページを部分的に読む
- ③ 毎回ではないが、時々読む
- ④ 発行されていることは知っているが、読まない
- ⑤ 発行されていることを知らないし、見たことがない

ワンポイント解説 議会の広報誌「おおぐち議会だより」

大口町議会では、議会の広報誌として定例会ごとに年4回「おおぐち議会だより」を発行し、各世帯に配布しています。内容は、定例会の概要や、一般質問での質問・答弁の要旨、議案に対する賛否一覧などを掲載しています。

これまでに町村議会広報全国コンクールに入賞し、全国の議会から注目を集め、数多くの議会の視察を受け入れた実績もあります。
 (※右写真は、同コンクールで奨励賞を受賞した平成24年5月号)



問 26 問 25 で「④発行されていることは知っているが、読まない」を選んだ方にお聞きします。

「おおぐち議会だより」を読まない理由を教えてください。【回答数：○印を1つだけ】

- ① そもそも関心がない
- ② 書かれている内容がつまらない(つまらなそう)
- ③ 表現や言葉づかいが難しくて分かりにくい
- ④ その他(具体的に：)

【読んでみたいと思えるような魅力的な広報誌にするためのご意見・ご提案など】

議会に関するアンケート調査の回答状況

1 調査の概要

(1) 対象者

平成 29 年 6 月 1 日現在、大口町に住民登録をしている 18 歳以上の町民を、年代別に無作為抽出した 2,500 人。

(2) 実施方法

対象者に調査票を送付し、同封の返信用封筒により回答期限までに返送。

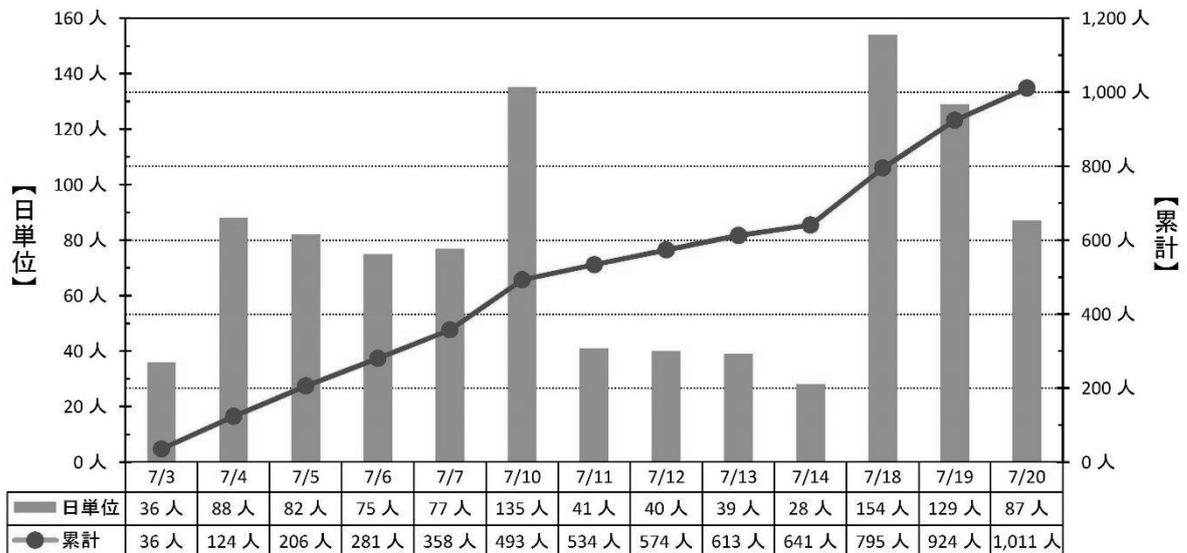
(3) 回答期間

平成 29 年 7 月 1 日 (土) ~ 7 月 20 日 (木)

* 締切日以降、一定期間内 (7 月末日までを目途) に返送された調査票も集計に含める。

2 回答者数

7 月 20 日 (木) 現在 1,011 人 (40.44%)



↑ ↑ ↑ ↑ ↑
 [6/30(金)] [7/3(月)] [7/4(火)~7/9(日)] [7/13(木)] [7/15(土)~7/18(火)]
 発送(午後) HP 広報無線(朝・夜) 礼状兼督促はがき発送 広報無線(朝・夜)

3 今後のスケジュール (予定)

7月下旬	地問研	アンケート集計開始
8月中旬 下旬	地問研	アンケート結果素案
	議運	アンケート結果素案 確認・検討
	全協	アンケート結果素案 報告
9月	議運	アンケート結果最終案 決定
	全協	アンケート結果最終案 報告
10月	事務局	ホームページ アンケート結果公表
	10/27	議会だより「アンケート結果」掲載

大口町議会に関するアンケート調査報告書《概要版》

■ 調査の目的

大口町議会は、町民の皆さまの負託と信頼にお応えできるよう不断の努力を重ねており、より身近に感じていただけて、開かれた存在であり続けるため、平成26年12月議会において「大口町議会基本条例」を定めました。

本調査は、町民の皆さまの町議会に対する考え方やご意見を、現在進行中の議会改革や今後の議会運営に反映するために実施したものです。町議会は、本調査の結果を真摯に受け止め、より一層の議会改革を推進いたします。

■ 調査の方法等

調査対象 : 18歳以上の町民 2,500人

抽出方法 : 平成29年6月1日現在の住民基本台帳から無作為抽出（地区人口、年齢、男女等の属性を考慮）

調査方法 : 郵送配布・郵送回収

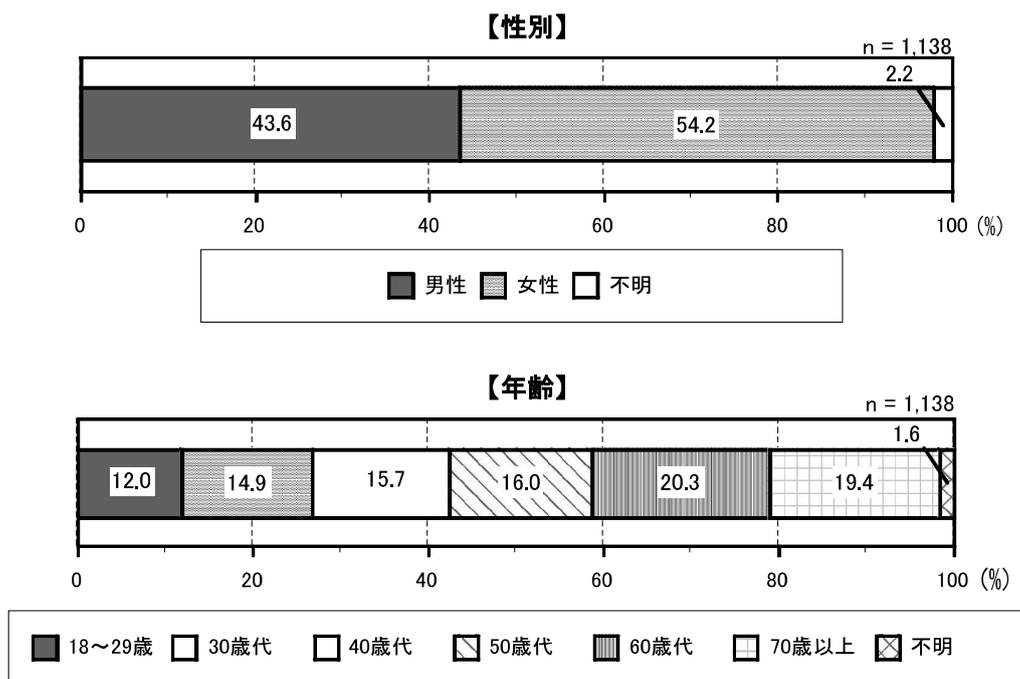
調査期間 : 平成29年7月1日（土）～7月20日（木）

有効回収数 : 1,138（45.5%）

調査結果の概要

*概要版のため、文章中、数値の根拠等の記載がない事項があります。詳細は「大口町議会に関する調査報告書」をご覧ください。

1 回答者のプロフィール

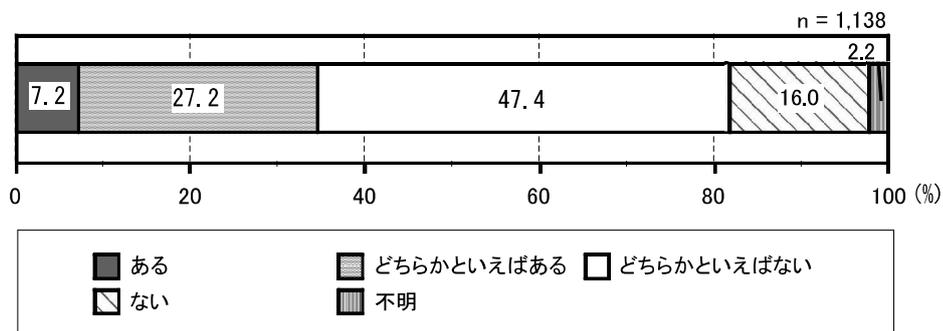


2 大町議会について

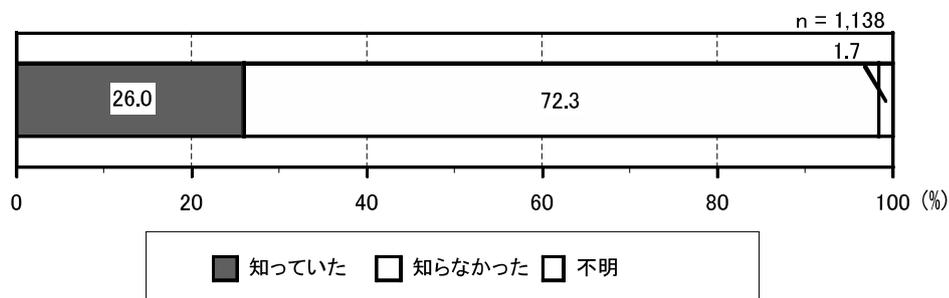
町議会への関心は「どちらかといえばない(47.4%)」、町議会が定例開催されていることは「知らなかった(72.3%)」と、町議会は、現段階ではあまり知られていないことが分かりました。また、現在の町議会への評価は「分からない(56.4%)」が最も多く「ある程度評価する(24.6%)」が続きます。

【町議会への関心】

- 町議会への関心は、「どちらかといえばない」が47.4%と最も多く、町議会定例会が年4回開催されていることも72.3%が「知らなかった」と答えています。特に若い世代において町議会への関心、知識ともに低いことが分かりました。

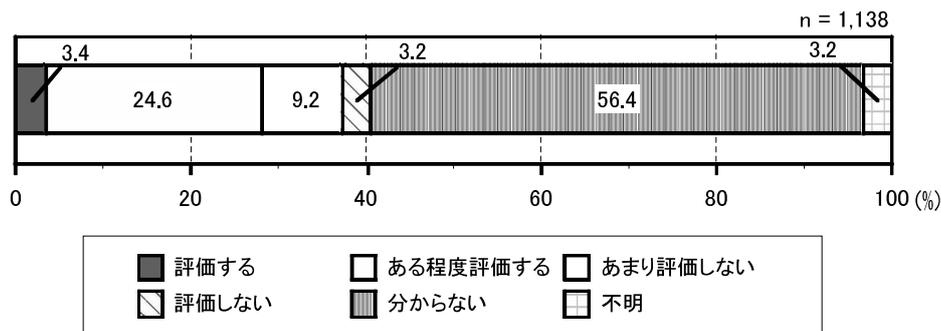


【町議会定例会開催の認知度】



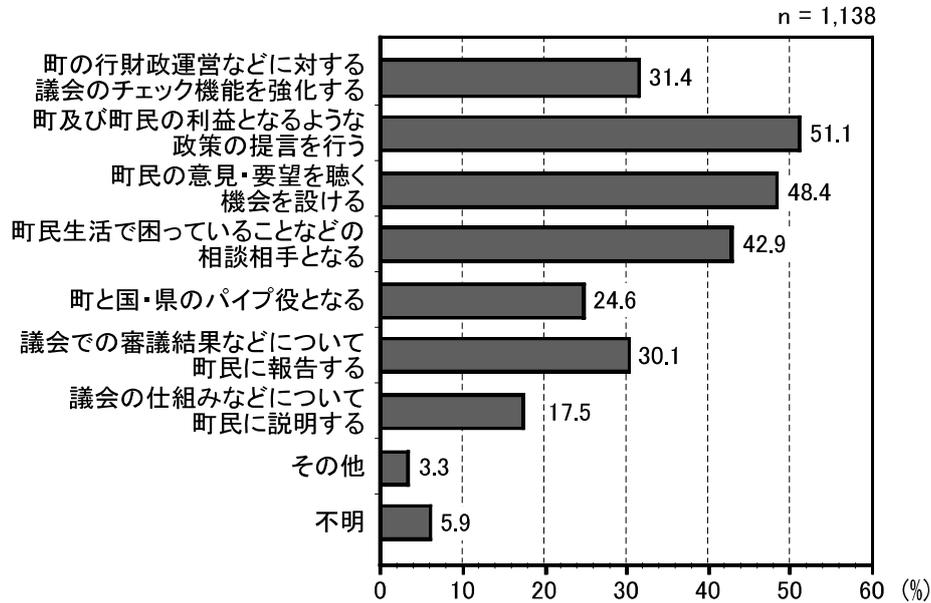
【町議会への評価】

- 現在の町議会への評価は「分からない」が56.4%と最も多く、「ある程度評価する(24.6%)」と「評価する(3.4%)」を合わせても3割以下となっています。



【町議会や議員への期待】

- 町議会や議員への期待事項として、「町及び町民の利益となるような政策の提言を行う（51.1%）」、「町民の意見・要望を聴く機会を設ける（48.4%）」、「町民生活で困っていることなどの相談相手となる（42.9%）」が多く選ばれています。



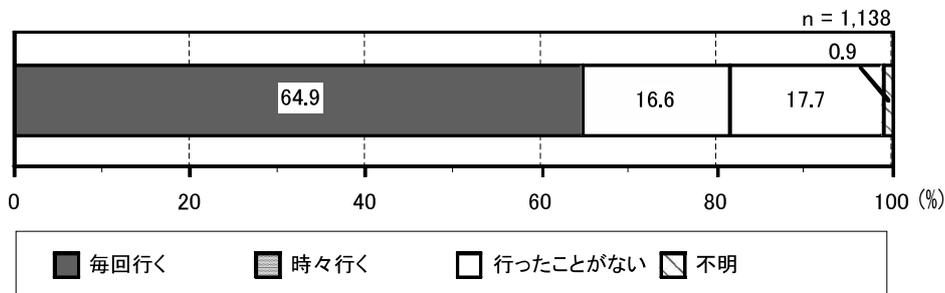
3 町議会議員について

町議会議員選挙には64.9%が「毎回行く」と答えていますが、議員に意見・要望を「伝えたことがない」が82.4%と多くなっています。

「自分の生活と関わりが薄く縁遠い(39.3%)」あるいは「分からない(26.1%)」存在である議員の働きぶりについては「何をしているのかよく分からない(71.4%)」が最も多くなっています。

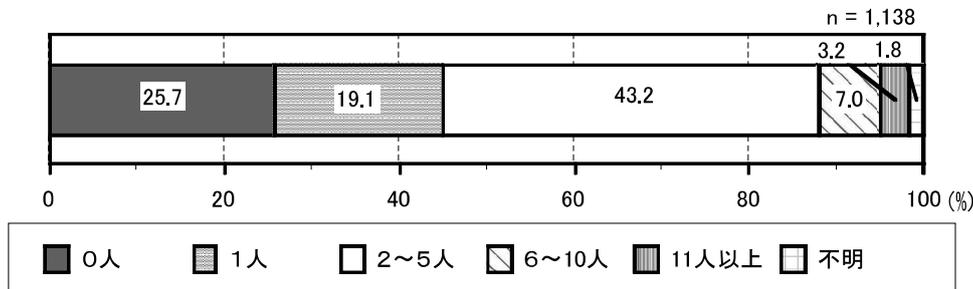
【町議会議員選挙への参加】

- 町議会議員選挙には、8割以上が参加経験ありと答えています。なぜ選挙に参加しなかったかは「最近転居してきたから」や「選挙時は選挙権がなかったから」に加え、「議員選挙が実施されていることを知らなかったから」という理由も挙げられました。



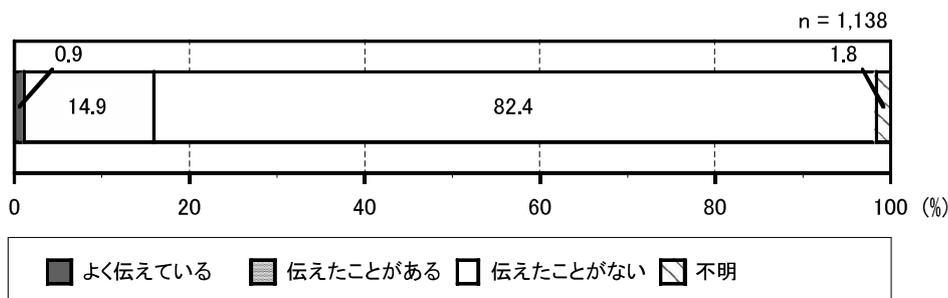
【町議会議員の名前を知っていますか】

- 町議会議員の名前を「2～5人」知っている人が43.2%と最も多く、6人以上知っている人は1割程度でした。若い世代では「0人」が6割前後と多いのですが、60歳以上では議員の名前の認知度は高くなっています。



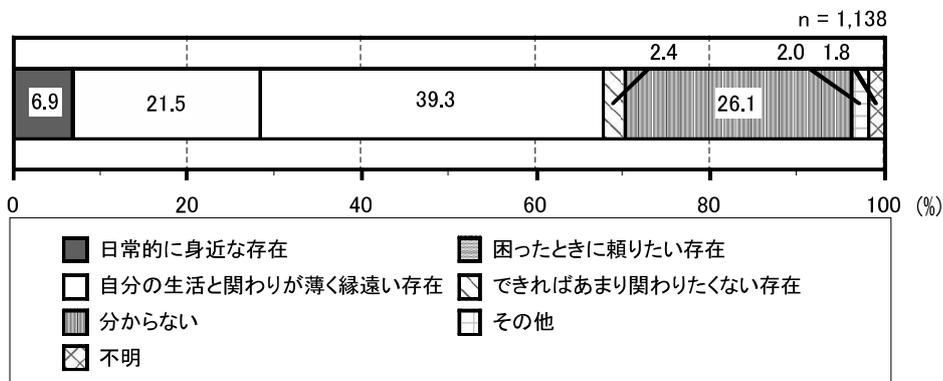
【町議会議員に意見・要望を伝えてありますか】

- 議員に意見・要望を「伝えたことがない」が82.4%と非常に多くなっています。



【町議会議員は、どのような存在ですか】

- 議員は「自分の生活と関わりが薄く縁遠い(39.3%)」あるいは「分からない(26.1%)」存在であるとされ、そのため、議員の働きぶりについては「何をしているのかよく分からない(71.4%)」が多くなっています。
- 選挙時以外での議員との接点がなく、意見・要望を伝える機会がなく、また、議員の活動内容が伝わらないため、興味関心、評価ともに低くなっていると思われます。

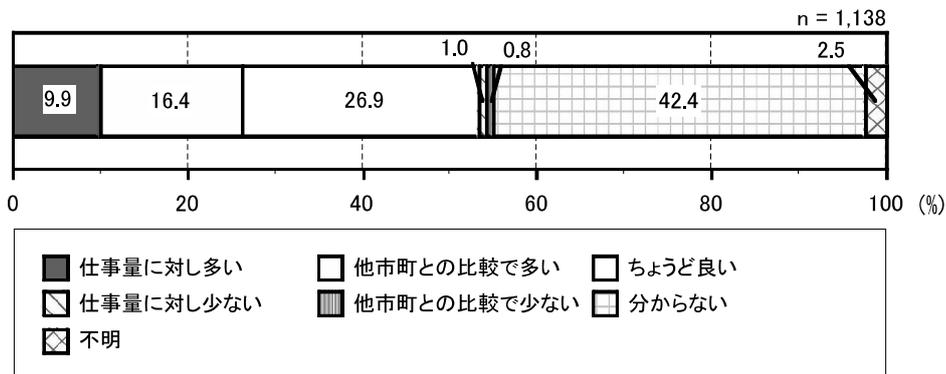


4 町議会議員の定数、報酬等について

現在の町議会議員の定数(15人)、報酬額(月額29万2千円)、政務活動費(年額6万円)についてどう思うか聞いたところ、いずれも「分からない」と答える人が最も多くなっています。町議会や議員との接点がなく活動内容が分からないため、定数、報酬等についての評価が難しいようですが、「ちょうど良い」との意見も「分からない」に次いで多くなっています。

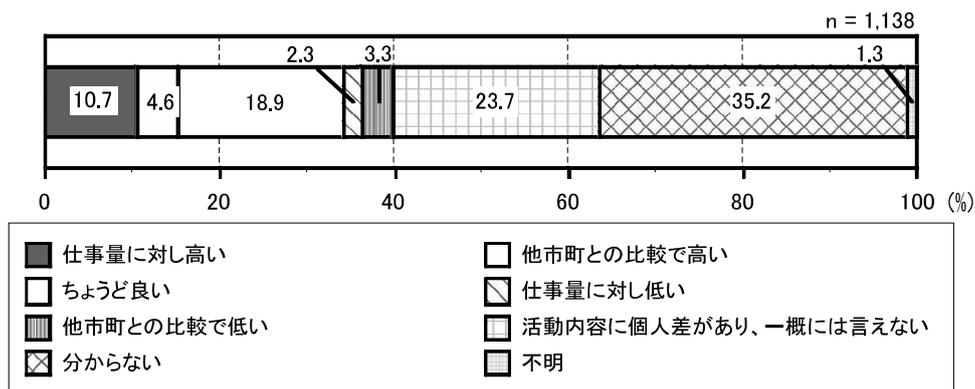
【町議会議員の定数について】

- 町議会議員の定数は「分からない」が42.4%と最も多く「ちょうど良い」が26.9%と続きます。



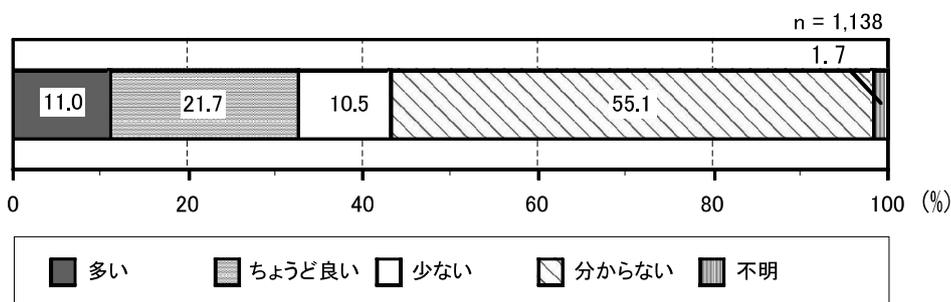
【町議会議員の報酬額について】

- 議員の報酬額は「分からない」が35.2%と最も多く、「活動内容に個人差があり、一概には言えない」が23.7%、「ちょうど良い」が18.9%と続きます。



【町議会議員の政務活動費について】

- 議員の政務活動費は「分からない」が55.1%と最も多く、「ちょうど良い」が21.7%と続きます。



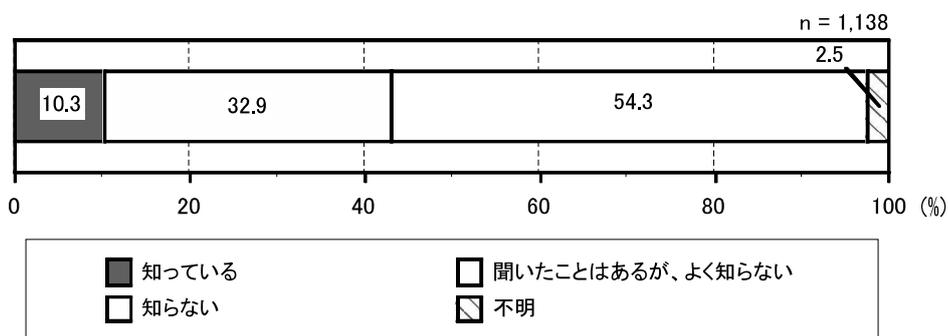
5 議会からの情報公開・発信について

平成27年度から計3回開催した「議会報告会（意見交換会）」の認知度はまだ低いのですが、今後は「関心があり参加したい(2.2%)」だけでなく、「内容や条件によっては参加を検討したい(15.6%)」や「関心はあるが参加までは考えていない(46.1%)」との回答層をターゲットとして、より参加しやすい場所や日時、興味関心を呼ぶテーマなどを検討する必要があります。

自由意見では、「町民と町議会との信頼関係を構築すべきである」、「今回のアンケートにより、町議会に初めて興味関心を持った」、あるいは「アンケートを通じて活動を知った」との意見も寄せられており、今後も「おおぐち議会だより」やホームページの充実等により、継続的な働きかけが必要です。

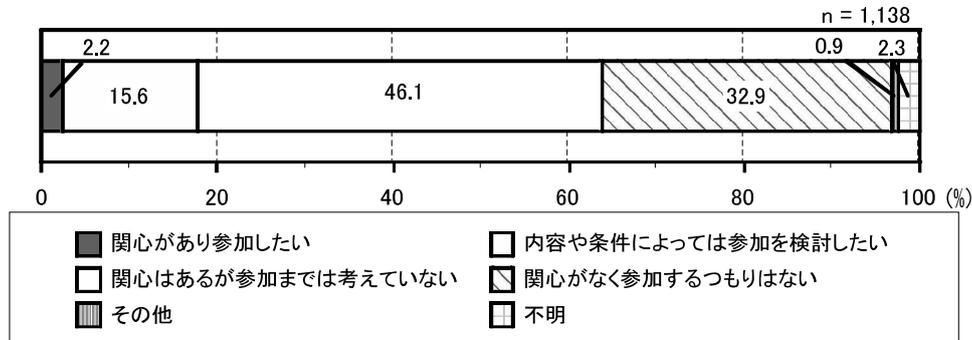
【議会報告会（意見交換会）について】

- これまでに3回開催された議会報告会（意見交換会）は「知らない」が54.3%と最も多く、18～29歳においては8割以上が「知らない」と答えています。



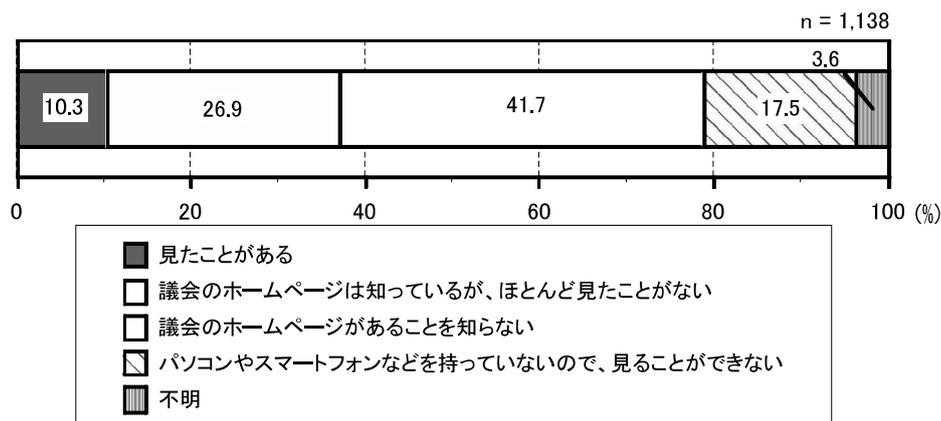
【議会報告会（意見交換会）への参加意向】

- 議会報告会に「関心があり参加したい」は2.2%と少ないものの、「内容や条件によっては参加を検討したい(15.6%)」、「関心はあるが参加までは考えていない(46.1%)」と、今後の議会報告会開催に6割以上が関心を示しています。



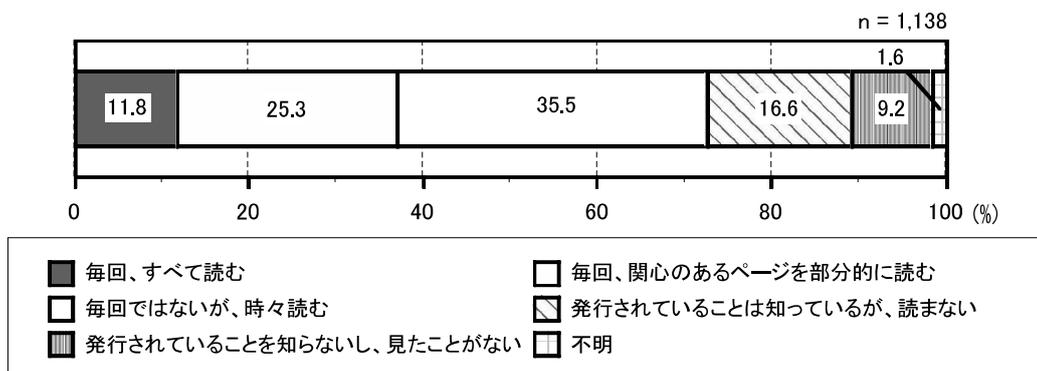
【議会のホームページについて】

- 議会ホームページは「知らない」が41.7%と最も多く、「知っているが、ほとんど見たことがない」が26.9%と続きます。



【「おおぐち議会だより」について】

- 「おおぐち議会だより」は「毎回ではないが時々読む(35.5%)」、「毎回、関心のあるページを部分的に読む(25.3%)」、「毎回、すべて読む(11.8%)」と約7割が読んでいることが分かりました。



6 自由意見

大口町議会、議員に対する意見や要望として171件の記入がありました。

主な意見	意見数
①町民と町議会との信頼関係を構築すべきである <ul style="list-style-type: none"> ・町議会との信頼関係を築けていない。 ・町議員は初心を忘れず、意欲的に町内に足を運んで、問題点を見つけてほしい。 ・選挙時には挨拶を交わし、身近に感じるが、当選後は交流がなくなってしまう。当選後も誠意と責任感を持って活動してほしい。 	47
②議会活動への応援・感謝のメッセージ <ul style="list-style-type: none"> ・大口町は明るく住みよい。これからも活動をよろしくお願いします。 ・このアンケートをはじめ、議会改革推進を頼もしく思う。継続してほしい。 ・議会だよりやホームページを通して、注目しています。今後も活発に活動してほしい。 	25
③議会運営の見える化推進 <ul style="list-style-type: none"> ・町議会内容や仕事内容が町民に伝わらない。子どもから高齢者まで、すべての人に分かりやすく伝えてほしい。 ・広報やホームページで、議会での討議結果を報告し、誰でも気軽に陳情できるようにしてほしい。 ・町議会の傍聴をもっと気軽にできるよう、手続きの簡便化やネット中継などを検討してほしい。 	24
④意見・要望を出しやすく、対話しやすい存在になってほしい <ul style="list-style-type: none"> ・日常でも町議員と色々な世代の人が集まって意見を伝える場所があると良い。 ・若い世代や新しく転入してきた人が、町議員に伝えたいことがある時に確実に会える場所や時間があるとよい。 ・これまでも要望を伝えてきたが、誰にどう伝わったのか、そして実現したのかどうか分からない。 	16
⑤議員定数は多い。削減すべきである。	11
⑥町議員の活動内容が伝わらず、不公平にも感じることもあるため、活動内容の情報開示が必要。	11
⑦今回のアンケートをきっかけに、町議会や議員の活動に興味を持った。	10
⑧議員報酬について（減額すると若い世代が議員にならない、全員同額ではなく、活動内容に応じて設定すべき、少し高いと思うなど）	7
⑨町議員の平均年齢が高い。若い世代に議員になってほしい。	5
⑩議会だよりの改良（わかりやすく読みやすいものに、対象者を明確化するなど）	4
⑪その他	11

発行	平成29年10月
発行者	大口町議会
問合せ先	大口町議会事務局 〒480-0144 愛知県丹羽郡大口町下小口七丁目 155 番地 TEL : 0587-95-1702(直通) FAX : 0587-95-1454 大口町議会ホームページ http://www.town.oguchi.aichi.jp/2675.htm

2月3日 土

午後2時～3時30分

会場

中小口地区
コミュニティーセンター

吉田 正



齊木一三



丹羽 孝



酒井正宗

倉知敏美



江口昌史



大竹伸一

〒
小口神社

旧北小学校
跡地広場
屋内運動場

小口城址公園

P

ご都合の
よい会場へ
お越しください

議会報告会

皆さまの
声をお聞かせ
ください。

内容

議会アンケート結果

2月4日 日

午後2時～3時30分

会場

余野学共

岡 孝夫



木野春徳



宮田和美



柘植 満



船戸光夫



余野神社

〒

余野集会場

P

鈴木義彦



伊藤 浩



丹羽 勉



主催/大口町議会 TEL 95-1702 (直通)

愛知県市町村議員定数推移(H28/6定数順)

市町村名	定数	議員当たりの住民数	増減 前年度	定数	増減 前年度	定数				増減 H28-H23	人口(単位100人)		議員報酬 H28年度
	H28/6			H27/6		H26/4	H25/4	H24/4	H23/5		H28/6	H23/5	
愛知県市町村計	1161	6,440	△ 9	1,170	△ 34	1,204	1,210	1,216	1,219	△ 58	74,769	74,158	
名古屋市	75	30,571		75		75	75	75	75		22,928	22,583	990
名古屋以外の市計	875	5,469	△ 9	884	△ 26	910	916	922	924	△ 49	47,858	47,631	
豊田市	45	9,396		45	△ 1	46	46	46	46	△ 1	4,228	4,247	629
一宮市	38	9,996		38	△ 2	40	40	40	40	△ 2	3,798	3,791	545
岡崎市	37	10,270		37		37	37	40	40	△ 3	3,800	3,733	590
豊橋市	36	10,419		36		36	36	36	36		3,751	3,758	585
春日井市	32	9,583		32		32	32	32	32		3,066	3,034	532
豊川市	30	6,076		30		30	30	30	30		1,823	1,824	479
西尾市	30	5,594		30		30	34	34	34	△ 4	1,678	1,664	455
安城市	28	6,566		28	△ 2	30	30	30	30	△ 2	1,838	1,788	477
刈谷市	28	5,345		28		28	28	28	28		1,497	1,468	467
稲沢市	26	5,275	△ 4	30		30	30	30	30	△ 4	1,371	1,369	481
瀬戸市	26	4,975		26		26	26	26	26		1,294	1,330	450
小牧市	25	5,978	△ 3	28		28	28	28	28	△ 3	1,494	1,493	504
あま市	24	3,618		24	△ 2	26	26	26	26	△ 2	868	868	403
東海市	22	5,076		22		22	24	24	24	△ 2	1,117	1,083	465
江南市	22	4,477		22		22	22	22	22		985	1,002	460
半田市	22	5,313		22		22	22	25	25	△ 3	1,169	1,185	450
碧南市	22	3,241		22		22	22	22	22		713	724	448
清須市	22	3,058		22	△ 2	24	24	24	24	△ 2	673	661	405
尾張旭市	21	3,846		21		21	21	21	21		808	803	425
北名古屋市	21	3,994		21	△ 3	24	24	24	24	△ 3	839	810	400
犬山市	20	3,715		20		20	20	20	22	△ 2	743	755	472
蒲郡市	20	4,061		20		20	20	20	20		812	818	457
知多市	20	4,223		20	△ 1	21	21	21	21	△ 1	845	852	435
津島市	20	3,173		20		20	20	20	20		635	655	417
日進市	20	4,384		20		20	20	20	20		877	838	416
知立市	20	3,505		20	△ 3	23	23	23	23	△ 3	701	684	405
豊明市	20	3,458		20		20	20	20	20		692	694	405
愛西市	20	3,165		20	△ 4	24	24	24	24	△ 4	633	653	400
みよし市	20	3,080		20		20	20	20	20		616	602	375
大府市	19	4,686		19	△ 2	21	21	21	21	△ 2	890	850	451
常滑市	18	3,135		18		18	18	18	18		564	549	397
新城市	18	2,629		18		18	18	18	18		473	503	372
長久手市	18	3,184		18	△ 2	20	20	20	20	△ 2	573	518	362
田原市	18	3,476		18	△ 2	20	20	20	20	△ 2	626	665	360
弥富市	16	2,706	△ 2	18		18	18	18	18	△ 2	433	433	397
高浜市	16	2,878		16		16	16	16	16		461	444	361
岩倉市	15	3,168		15		15	15	15	15		475	482	431
町村計	211	1,888		211	△ 8	219	219	219	220	△ 9	3,983	3,944	
幸田町	16	2,467		16		16	16	16	16		395	379	300
扶桑町	16	2,111		16		16	16	16	16		338	335	281
東郷町	16	2,667		16		16	16	16	16		427	413	280
武豊町	16	2,653		16	△ 2	18	18	18	18	△ 2	424	423	275
東浦町	16	3,078		16	△ 2	18	18	18	19	△ 3	492	495	270
大口町	15	1,552		15		15	15	15	15		233	225	292
蟹江町	14	2,649		14		14	14	14	14		371	368	300
美浜町	14	1,690		14		14	14	14	14		237	254	245
阿久比町	14	1,980		14	△ 2	16	16	16	16	△ 2	277	252	237
大治町	12	2,574		12		12	12	12	12		309	294	265
南知多町	12	1,565		12		12	12	12	12		188	206	237
設楽町	12	426		12		12	12	12	12		51	58	195
飛島村	10	441		10		10	10	10	10		44	45	290
豊山町	10	1,515		10	△ 2	12	12	12	12	△ 2	151	145	284
東栄町	10	347		10		10	10	10	10		35	38	180
豊根村	8	144		8		8	8	8	8		12	13	145

出典:愛知県統計年鑑より作成

*1 名古屋市は増減はゼロだが、区で4増4減の定員調整

*2 津島市はH29/11に2名削減決議

*3 [] は定数に変更のあった市町

愛知県市町村議員定数推移(H28年報酬順)

市町村名	定数	議員の対応 住民数	増減 前年度	定数	増減 前年度	定数				増減 H28-H23	人口(単位100人)		議員報酬 H28年度
	H28/6			H27/6		H26/4	H25/4	H24/4	H23/5		H28/6	H23/5	
愛知県市町村計	1161	6,440	△ 9	1,170	△ 34	1,204	1,210	1,216	1,219	△ 58	74,769	74,158	
名古屋市	75	30,571		75		75	75	75	75		22,928	22,583	990
名古屋以外の市計	875	5,469	△ 9	884	△ 26	910	916	922	924	△ 49	47,858	47,631	
豊田市	45	9,396		45	△ 1	46	46	46	46	△ 1	4,228	4,247	629
岡崎市	37	10,270		37		37	37	40	40	△ 3	3,800	3,733	590
豊橋市	36	10,419		36		36	36	36	36		3,751	3,758	585
一宮市	38	9,996		38	△ 2	40	40	40	40	△ 2	3,798	3,791	545
春日井市	32	9,583		32		32	32	32	32		3,066	3,034	532
小牧市	25	5,978	△ 3	28		28	28	28	28	△ 3	1,494	1,493	504
稲沢市	26	5,275	△ 4	30		30	30	30	30	△ 4	1,371	1,369	481
豊川市	30	6,076		30		30	30	30	30		1,823	1,824	479
安城市	28	6,566		28	△ 2	30	30	30	30	△ 2	1,838	1,788	477
犬山市	20	3,715		20		20	20	20	22	△ 2	743	755	472
刈谷市	28	5,345		28		28	28	28	28		1,497	1,468	467
東海市	22	5,076		22		22	24	24	24	△ 2	1,117	1,083	465
江南市	22	4,477		22		22	22	22	22		985	1,002	460
蒲郡市	20	4,061		20		20	20	20	20		812	818	457
西尾市	30	5,594		30		30	34	34	34	△ 4	1,678	1,664	455
大府市	19	4,686		19	△ 2	21	21	21	21	△ 2	890	850	451
瀬戸市	26	4,975		26		26	26	26	26		1,294	1,330	450
半田市	22	5,313		22		22	22	25	25	△ 3	1,169	1,185	450
碧南市	22	3,241		22		22	22	22	22		713	724	448
知多市	20	4,223		20	△ 1	21	21	21	21	△ 1	845	852	435
岩倉市	15	3,168		15		15	15	15	15		475	482	431
尾張旭市	21	3,846		21		21	21	21	21		808	803	425
津島市	20	3,173		20		20	20	20	20		635	655	417
日進市	20	4,384		20		20	20	20	20		877	838	416
知立市	20	3,505		20	△ 3	23	23	23	23	△ 3	701	684	405
豊明市	20	3,458		20		20	20	20	20		692	694	405
清須市	22	3,058		22	△ 2	24	24	24	24	△ 2	673	661	405
あま市	24	3,618		24	△ 2	26	26	26	26	△ 2	868	868	403
愛西市	20	3,165		20	△ 4	24	24	24	24	△ 4	633	653	400
北名古屋市	21	3,994		21	△ 3	24	24	24	24	△ 3	839	810	400
常滑市	18	3,135		18		18	18	18	18		564	549	397
弥富市	16	2,706	△ 2	18		18	18	18	18	△ 2	433	433	397
みよし市	20	3,080		20		20	20	20	20		616	602	375
新城市	18	2,629		18		18	18	18	18		473	503	372
長久手市	18	3,184		18	△ 2	20	20	20	20	△ 2	573	518	362
高浜市	16	2,878		16		16	16	16	16		461	444	361
田原市	18	3,476		18	△ 2	20	20	20	20	△ 2	626	665	360
町村計	211	1,888		211	△ 8	219	219	219	220	△ 9	3,983	3,944	
蟹江町	14	2,649		14		14	14	14	14		371	368	300
幸田町	16	2,467		16		16	16	16	16		395	379	300
大口町	15	1,552		15		15	15	15	15		233	225	292
飛島村	10	441		10		10	10	10	10		44	45	290
豊山町	10	1,515		10	△ 2	12	12	12	12	△ 2	151	145	284
扶桑町	16	2,111		16		16	16	16	16		338	335	281
東郷町	16	2,667		16		16	16	16	16		427	413	280
武豊町	16	2,653		16	△ 2	18	18	18	18	△ 2	424	423	275
東浦町	16	3,078		16	△ 2	18	18	18	19	△ 3	492	495	270
大治町	12	2,574		12		12	12	12	12		309	294	265
美浜町	14	1,690		14		14	14	14	14		237	254	245
阿久比町	14	1,980		14	△ 2	16	16	16	16	△ 2	277	252	237
南知多町	12	1,565		12		12	12	12	12		188	206	237
設楽町	12	426		12		12	12	12	12		51	58	195
東栄町	10	347		10		10	10	10	10		35	38	180
豊根村	8	144		8		8	8	8	8		12	13	145

出典:愛知県統計年鑑より作成

*1 名古屋市は増減はゼロだが、区で4増4減の定員調整

*2 津島市はH29/11に2名削減決議

*3 []は定数に変更のあった市町

愛知県市町村議員定数推移(H28/6議員一人当たりの住民数順)

市町村名	定数	議員当たり	定数	議員当たり	定数増減	住民増減	人口(単位100人)			議員報酬
	H28/6	の住民数	H23/5	の住民数	H28-H23	H28-H23	H28/6	H23/5	人口増減	H28年度
愛知県市町村計	1161	6,440	2,288	3,241	△ 58	3,199	74,769	74,158	611	
名古屋市	75	30,571	75	30,110		460	22,928	22,583	345	990
名古屋以外の市計	875	5,469	924	5,155	△ 49	315	47,858	47,631	227	
豊橋市	36	10,419	36	10,438		△ 18	3,751	3,758	△ 7	585
岡崎市	37	10,270	40	9,332	△ 3	938	3,800	3,733	67	590
一宮市	38	9,996	40	9,478	△ 2	517	3,798	3,791	7	545
春日井市	32	9,583	32	9,482		101	3,066	3,034	32	532
豊田市	45	9,396	46	9,233	△ 1	163	4,228	4,247	△ 19	629
安城市	28	6,566	30	5,959	△ 2	607	1,838	1,788	51	477
豊川市	30	6,076	30	6,079		△ 3	1,823	1,824	△ 1	479
小牧市	25	5,978	28	5,330	△ 3	647	1,494	1,493	2	504
西尾市	30	5,594	34	4,894	△ 4	700	1,678	1,664	14	455
刈谷市	28	5,345	28	5,244		101	1,497	1,468	28	467
半田市	22	5,313	25	4,741	△ 3	572	1,169	1,185	△ 16	450
稲沢市	26	5,275	30	4,564	△ 4	710	1,371	1,369	2	481
東海市	22	5,076	24	4,513	△ 2	564	1,117	1,083	34	465
瀬戸市	26	4,975	26	5,115		△ 140	1,294	1,330	△ 36	450
大府市	19	4,686	21	4,049	△ 2	637	890	850	40	451
江南市	22	4,477	22	4,556		△ 79	985	1,002	△ 17	460
日進市	20	4,384	20	4,189		195	877	838	39	416
知多市	20	4,223	21	4,057	△ 1	166	845	852	△ 7	435
蒲郡市	20	4,061	20	4,092		△ 32	812	818	△ 6	457
北名古屋市	21	3,994	24	3,377	△ 3	617	839	810	28	400
尾張旭市	21	3,846	21	3,825		21	808	803	4	425
犬山市	20	3,715	22	3,431	△ 2	284	743	755	△ 12	472
あま市	24	3,618	26	3,338	△ 2	280	868	868	1	403
知立市	20	3,505	23	2,972	△ 3	533	701	684	17	405
田原市	18	3,476	20	3,326	△ 2	150	626	665	△ 39	360
豊明市	20	3,458	20	3,470		△ 13	692	694	△ 3	405
碧南市	22	3,241	22	3,293		△ 52	713	724	△ 11	448
長久手市	18	3,184	20	2,592	△ 2	592	573	518	55	362
津島市	20	3,173	20	3,274		△ 102	635	655	△ 20	417
岩倉市	15	3,168	15	3,213		△ 44	475	482	△ 7	431
愛西市	20	3,165	24	2,722	△ 4	442	633	653	△ 20	400
常滑市	18	3,135	18	3,049		86	564	549	16	397
みよし市	20	3,080	20	3,008		72	616	602	14	375
清須市	22	3,058	24	2,753	△ 2	304	673	661	12	405
高浜市	16	2,878	16	2,777		102	461	444	16	361
弥富市	16	2,706	18	2,408	△ 2	298	433	433	△ 1	397
新城市	18	2,629	18	2,792		△ 163	473	503	△ 29	372
町村計	211	1,888	220	1,793	△ 9	95	3,983	3,944	39	
東浦町	16	3,078	19	2,607	△ 3	471	492	495	△ 3	270
東郷町	16	2,667	16	2,583		84	427	413	13	280
武豊町	16	2,653	18	2,352	△ 2	300	424	423	1	275
蟹江町	14	2,649	14	2,628		22	371	368	3	300
大治町	12	2,574	12	2,449		125	309	294	15	265
幸田町	16	2,467	16	2,371		96	395	379	15	300
扶桑町	16	2,111	16	2,093		17	338	335	3	281
阿久比町	14	1,980	16	1,575	△ 2	404	277	252	25	237
美浜町	14	1,690	14	1,814		△ 124	237	254	△ 17	245
南知多町	12	1,565	12	1,717		△ 152	188	206	△ 18	237
大口町	15	1,552	15	1,500		52	233	225	8	292
豊山町	10	1,515	12	1,206	△ 2	309	151	145	7	284
飛島村	10	441	10	450		△ 9	44	45	△ 1	290
設楽町	12	426	12	484		△ 58	51	58	△ 7	195
東栄町	10	347	10	382		△ 36	35	38	△ 4	180
豊根村	8	144	8	165		△ 21	12	13	△ 2	145

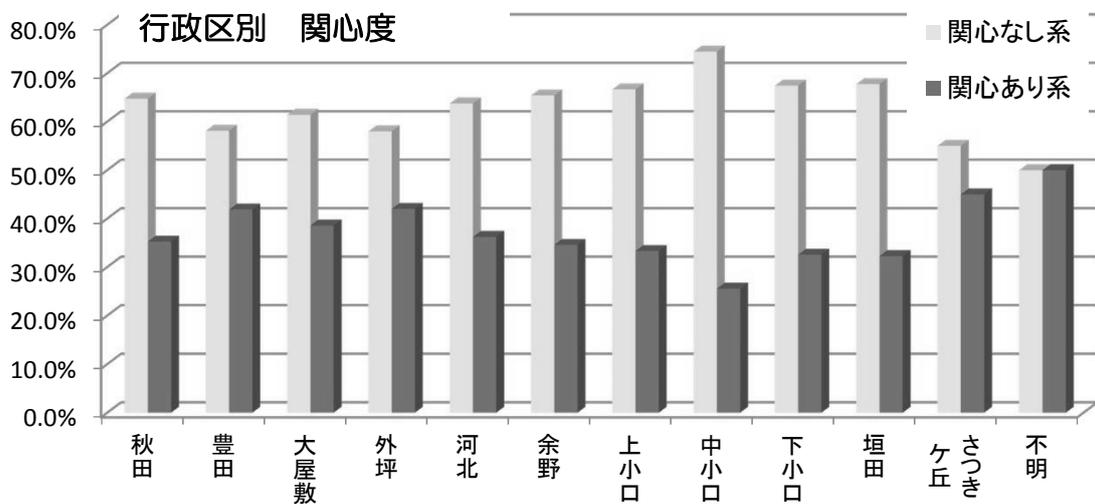
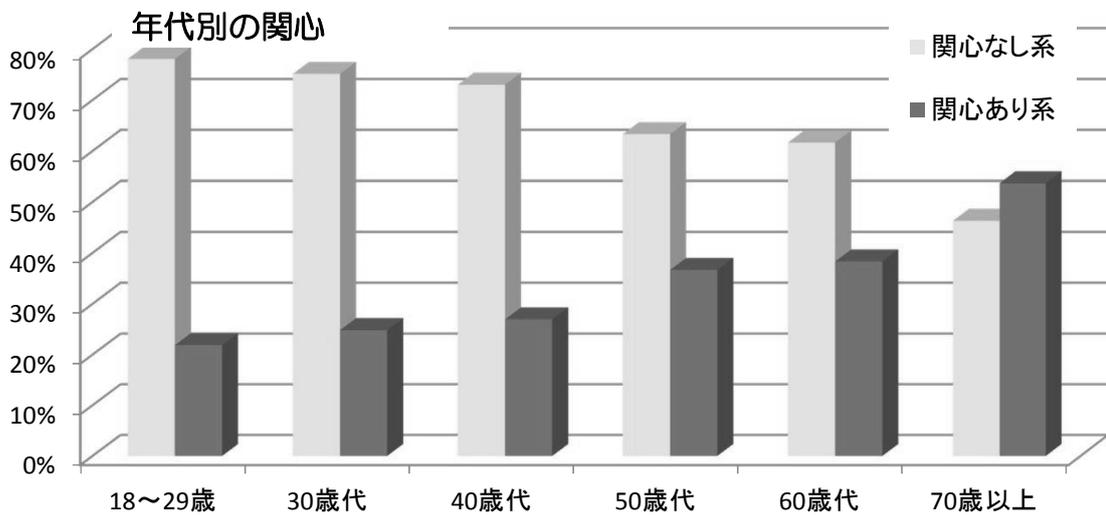
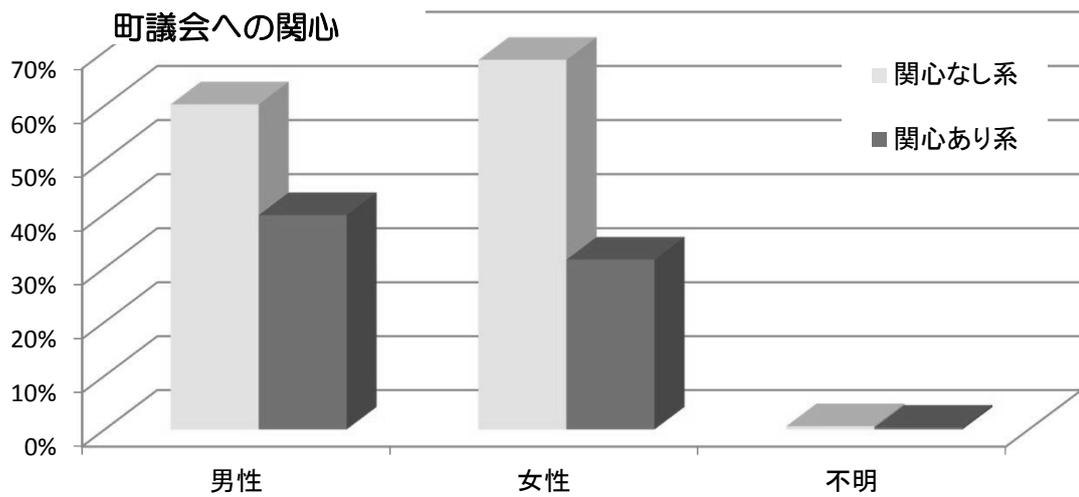
出典:愛知県統計年鑑より作成

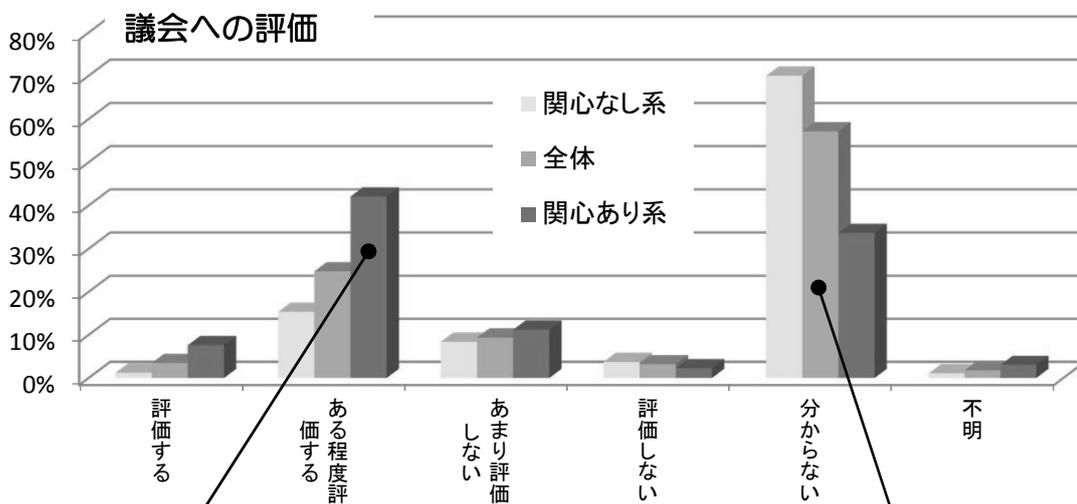
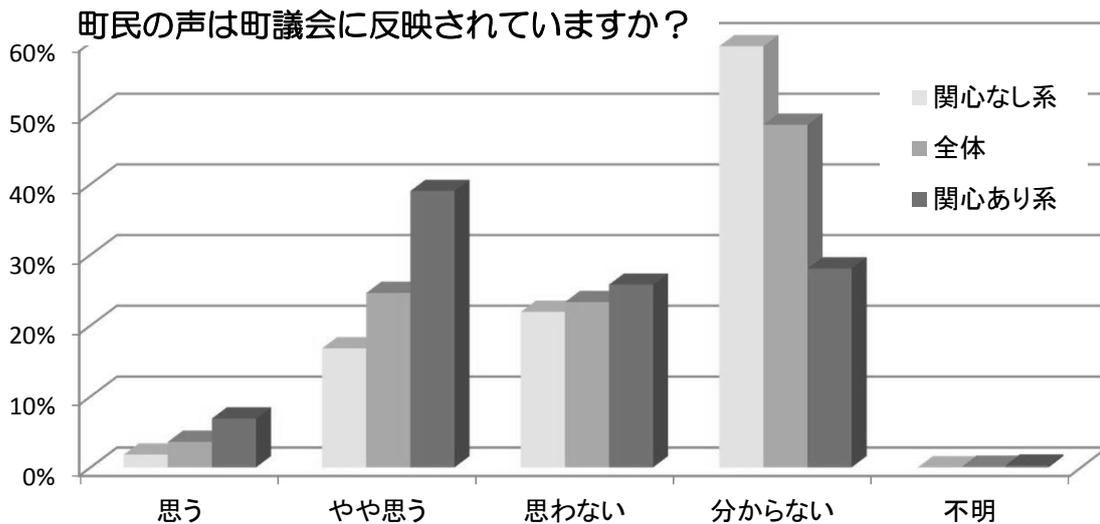
*1 名古屋市は増減はゼロだが、区で4増4減の定員調整

*2 津島市はH29/11に2名削減決議

*3 [] は定数に変更のあった市町

【町議会への関心の有無からみた回答の傾向】

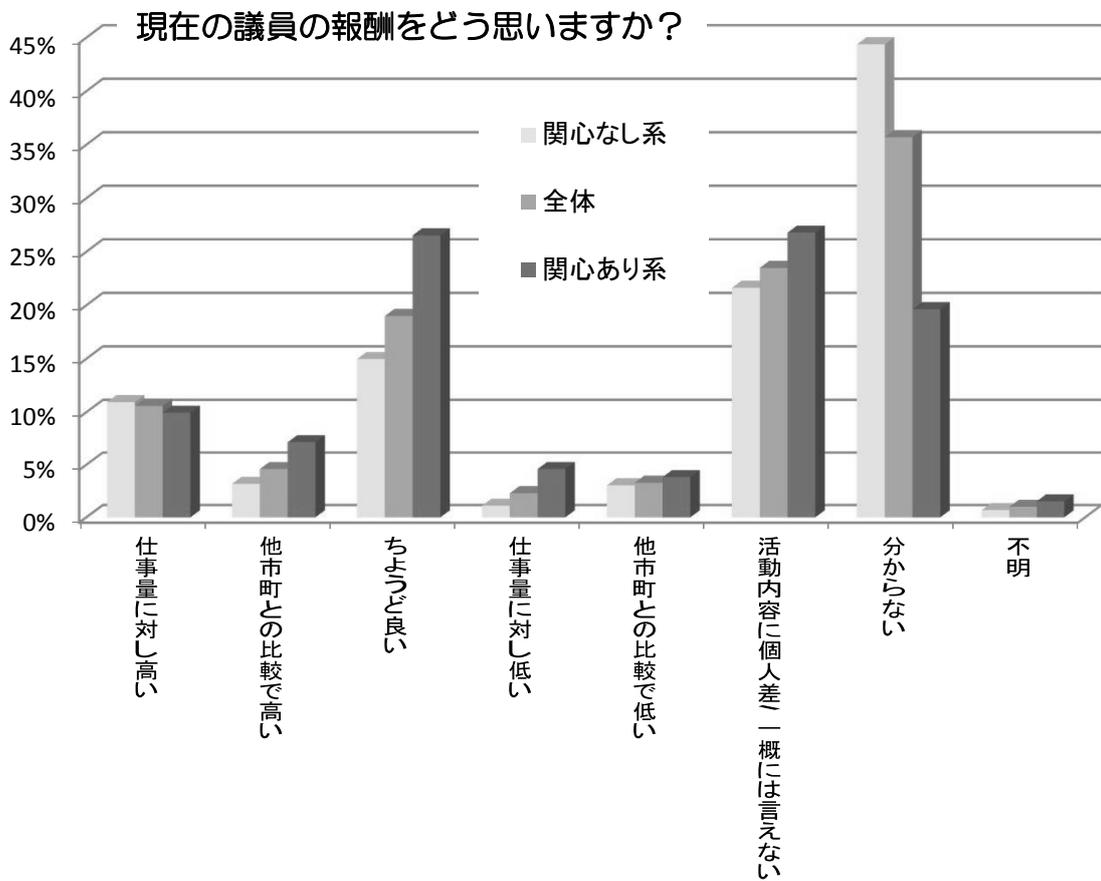
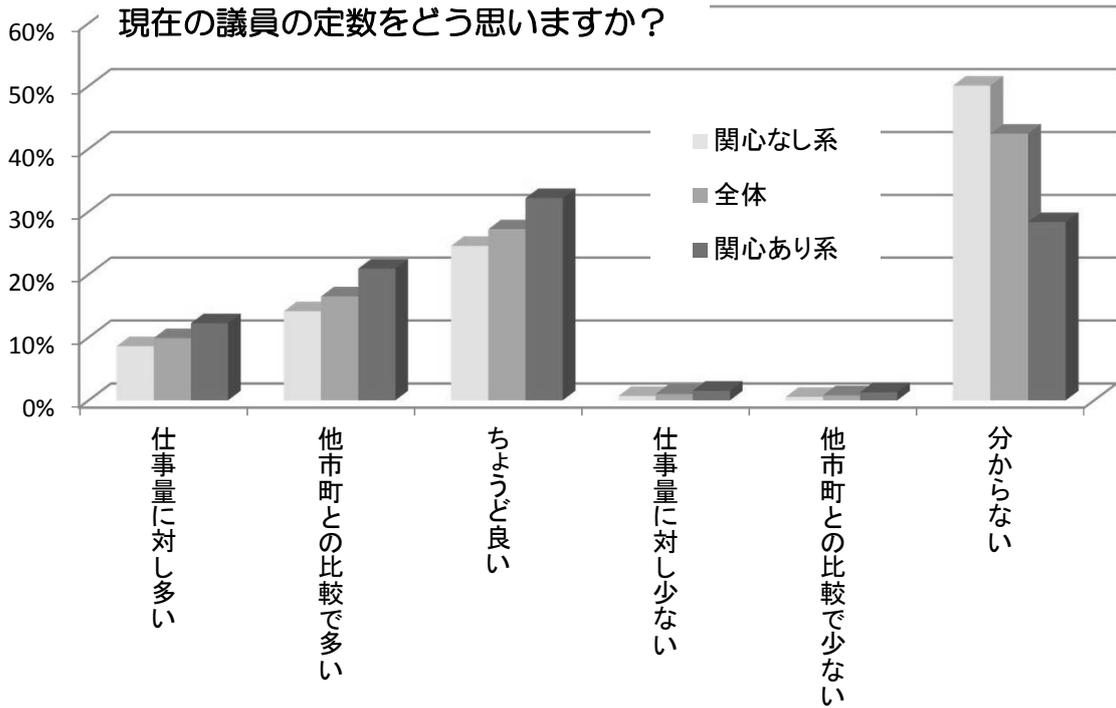


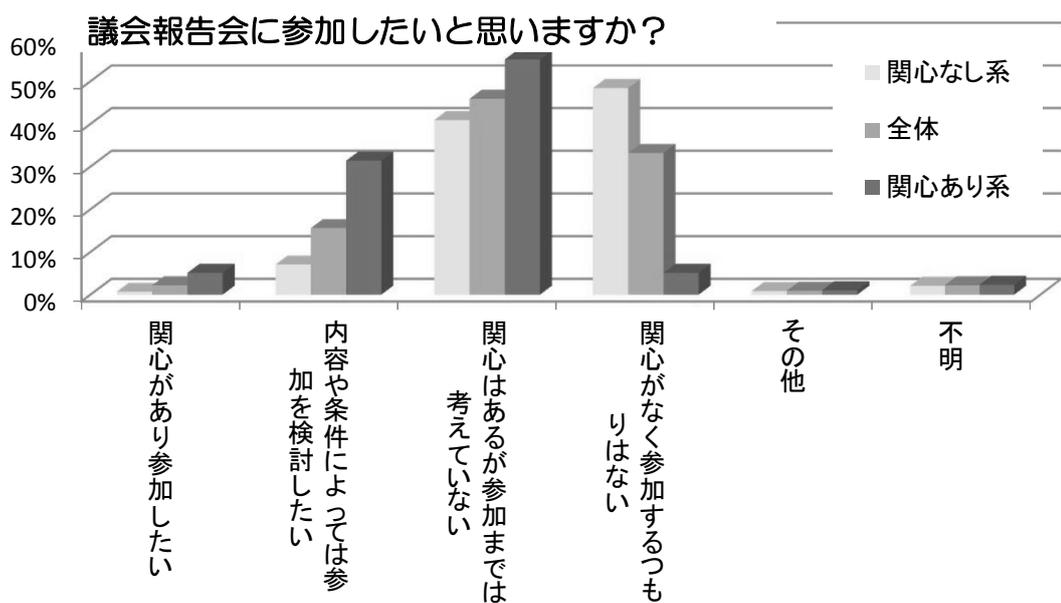
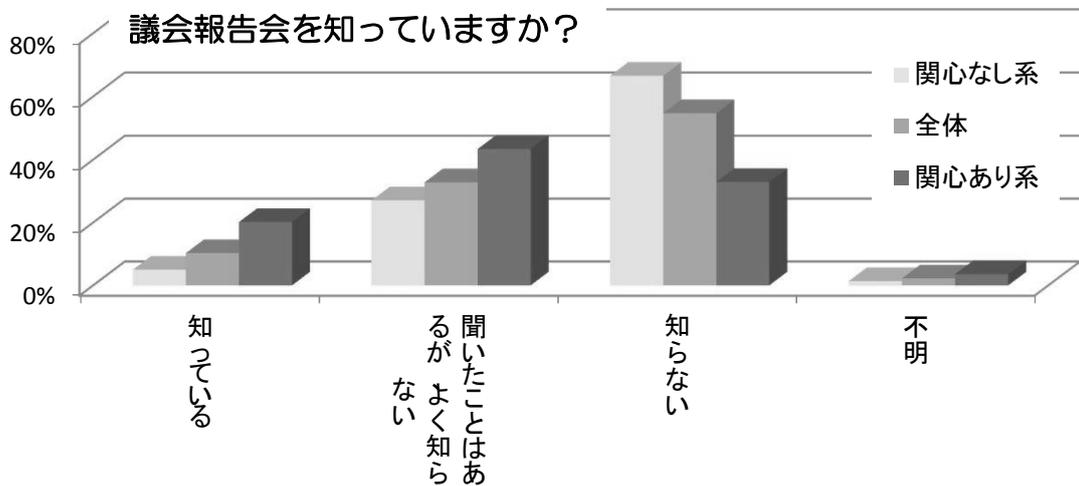
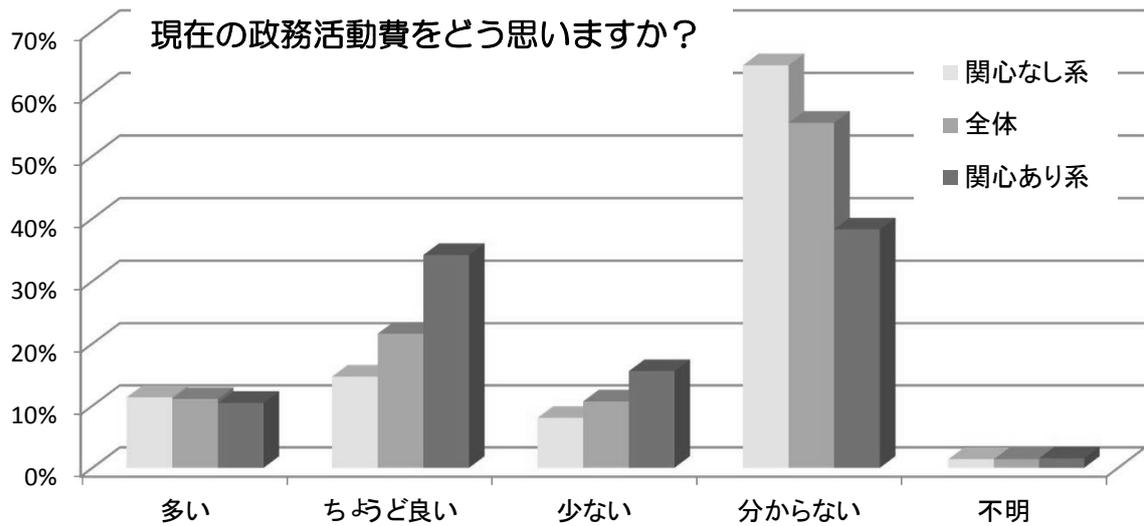


関心あり系では、ある程度評価するが最も多い

報告書では、「このデータ（全体）から、分からないが56.4%と最も多く、半数を超えている」とし、性別・年代別がなされている。

⇒ 関心の有無で集計しないと、誤った判断をしてしまわないか。





大口町議会 議員の定数に対する各議員の考え方(平成29年12月8日現在)

定数	考え方
現状維持	アンケート調査結果から、議会を評価しようにも議会を知らない人が多数いることが分かる。 議会のことをもっと知ってもらう努力が必要である。定数を削減すれば、さらに議会のことを知らない人が増える。 時勢を考えれば、定数を増やすことは考えられないことから、定数を維持し、アンケート調査結果の「期待されていること」(P16)を実行することにより、議会が評価されるよう努力すべきである。
現状維持	全国町村議会議長会において、「町村議会議員の議員報酬等のあり方検討委員会」について検討されている。 総務省においても本年7月から「町村議会のあり方に関する研究会」をスタートしている。これらの検討会等の結論等を拠り所とした上で、結論を出してもよいのではないか、5年、10年先も見据えて結論を出すべきである。
現状維持	アンケート調査結果では、「分からない」が42.4%と最も多く、「ちょうどよい」が26.9%で、大口町において総会という考え方はない。 町政に対して多様な意見を出すには、現状の15人でよいと思う。 人格、識見ともにすぐれた代表者である議員の本来の仕事は学びであり、一般質問につながる。 一部事務組合議員の定数、協議会・審議会の定数、常任委員会の定数も考えれば、15人(現状維持)と思う。
現状維持	できる限り多くの町民の声を不公平なく政治に反映するには、どれだけの人数が必要かを検討するべきであると考えます。 町民が議員になることや、町民と議員の間の交流の機会を増やし、これまで以上に町民の政治参加を促すためにも、むしろ人数が多い方がよいと考えます。 議員定数の削減は、町政に町民の意見を反映させる機能、チェック機能を損なうと思われるため、現状維持が望ましいと考えます。
現状維持	平成17年には法定数26人に対し大口町の議員定数は18人で法定数に対し69%、平成19年からは15人で法定数に対し57%で、法定数に対して低い議員数である。 現状、総務建設常任委員会、文教福祉常任委員会等の各常任委員会や一部事務組合の選出、議会選出各種委員会などを考えると、議員定数は現状でよいのではないかと。
現状維持	議会運営上、定数を減とした場合の負担増は避けられず、また、住民の声も吸い上げられなくなり、議会の活性化も減退する可能性がある。議会活動の明確化に努力すれば、現状の15人でよい。
現状維持	アンケート調査では、定数は「分からない」が約42%、残る58%中「ちょうどよい」が26.9%との結果が出ている。 「議会に関心がない」が63%以上のため、現在の議会運営を考えると現状の定数でよい。
現状維持	アンケート調査結果によれば、議会に対する関心は認められず、議員の評価も低いものの、議会・議員をあまり理解されない中での結果であると思う。議員の働き・活動により、議会への関心、議員への評価も理解されることに期待したい。 定数を一度削減したら、復活・増員のハードルは高く、困難となる。 大口町の次代を背負う若い世代の進出の門戸を閉ざさない。 働き方改革により、女性の進出が期待される。
現状維持	議会や議員との接点もなく、議会への関心も乏しい現状では、定数について、半数弱が「分からない」と答え、「ちょうどよい」と答えた3割弱も、その根拠はいたって曖昧ではないかと考える。 正直、私自身がよく分からないと言った方が当たっていると思うが、強いて言えば、現状どおりでよいと考えます。 仕事量や他市町に比して多いと答えた方たちの理由のほとんどは、経費削減の考えが根底にあったと思われる。 定数を減らすとしても1人又は2人までで、各区から1人など、余分な理屈抜きで世論は納得するのではないかと考える。
13人(2人減)	13人に減らしても、各常任委員会や、その他委員会を兼務すれば可能である。 町内には11行政区あり、仮に、各区から選出されても11人にプラス2人で、13人が必要最低限の定数である。

大口町議会 議員の定数に対する各議員の考え方(平成29年12月8日現在)

定数	考え方
13人(2人減)	<p>国の方針で、法人町民税の法人税割が9.7%から6%になり、税収減になるため、財源を確保する。</p> <p>議員1人当たりの経費は、報酬や共済費等を含めると約640万円。定数を2人減とすると約1280万円の余裕ができるため、子育て支援や高齢者福祉等に充当する。</p> <p>町の面積や人口を近隣の他自治体と比較しても議員数が多いので、津島市(定数2減)や岩手県久慈市(定数4減)のように、次回選挙から定数を削減すべきである。</p>
13人(2人減)	<p>議会費の総額が、町の予算の中でどの程度が妥当か、その中で報酬の割合をどうするかが問題と考える。定数は、住民の意見を広聴するために適切な人数とすることが問題と考える。報酬と定数は、別の論理で検討すべきである。</p> <p>国や全国町村議会議長会が、議員の定数や報酬をテーマに検討している。来年度には結論が出る予定であり、その結果を待って見直すことがよいと思う。</p> <p>平成31年4月の議員選挙には間に合わないかもしれないが、検討結果が出て、その結論を妥当と考え、改定が必要なら、次々期の選挙から適用との条件で議決することもありと考える。ただし、住民から先送りと思われぬよう、議会内で、この問題の討議内容を開示していく必要がある。</p> <p>常任委員会主義の継続を前提とする(本会議主義とするなら、さらなる改定も)。</p> <p>各常任委員会6人×2+議長とする。議長は全常任委員会に所属(議決権はなし)。</p> <p>議員が減少する分、住民の意見の広聴のため、定例会ごとに報告会を定例化する。</p>
13人(2人減)	<p>近隣市町と比較して議員1人に対する町民の人数からみて、やはり多いという町民の声があり、特に扶桑町との比較を耳にする。</p> <p>13人にしても、議員一人ひとりの活動が幅広くなり、町民の目に留まりやすくなると思う。</p> <p>削減された2人分の財源は、生活困窮者に対し、少しでも暖かい手を差し伸べることができ、財政的に無理のない支援ができる。</p> <p>常任委員会についても、問題なく対応できると思う。</p>
14人(1人減)	<p>近隣市町をみても削減の方向にあり、定数を減らさなければ、町民の理解が得られない。しかし、今の仕事量を考えると14人は必要である。14人は偶数であるため、今後の議会運営なども考慮すると採決などもしやすくなるのではないかと。</p> <p>住民の声を少しでもきめ細かく行政に届けるためには、現状の15人体制でいきたいが、いろいろなバランスを考えると14人体制が最善だと思われる。</p> <p>何が何でも議員定数は減らせば、住民の理解が得られるとは考えていない。</p>
14人(1人減)	<p>旧地域の現状や政党代表、アンケート調査結果の住民の自由意見から考えると、現状維持、14人又は13人ということになる。</p> <p>もともと議員定数は偶数が基本であり、1人削減し14人が妥当である。</p> <p>たった1人の削減で、住民がどのように取るか分からないが、議会が少しでも議会改革に取り組んでいるという形を示すことが重要である。</p>

現状維持 9人
 13人(2人減) 4人
 14人(1人) 2人

大口町議会 議員の報酬に対する各議員の考え方(平成29年12月8日現在)

報酬	考え方
現状維持	アンケート調査結果から、議会を評価しようにも議会を知らない人が多数いることが分かる。議会のことをもっと知ってもらう努力が必要である。定数を削減すれば、さらに議会のことを知らない人が増える。時勢を考えれば、報酬を増やすことは考えられない。報酬を維持し、アンケート調査結果の「期待されていること」(P16)を実行することにより、議会が評価されるよう努力すべきである。報酬で生活できてこそ、議会に専念できることを、選ぶ立場の人たちにも理解してもらうことも大切である。
現状維持	全国町村議会議長会において、「町村議会議員の議員報酬等のあり方検討委員会」について検討されている。総務省においても本年7月から「町村議会のあり方に関する研究会」をスタートしている。現状も昭和53年の「議員報酬の適正化に関する申し合わせ」を拠り所としている。
現状維持	住民の中には29万2千円そのままを議員が受けていると思っている方もいる。可処分額を伝えると驚かれる方もいる。議員の若返りも言われる中で、報酬を現状以下にすれば、さらになり手はいなくなる。本来議員は専門が望ましいが、副業をせざるえない。生活が安定してこそ、安心して活動ができる。
現状維持	仕事量などを考えると、現状維持が一番最善の選択である。これ以上多くては、町民の理解が得られず、また、少なくとも、ますます若い人たちの町議会議員になる意欲がなくなる。
現状維持	「報酬は生活給ではない」と言われているが、ある程度、生活できるだけの金額でなくては、若い人も手が挙げられない。ますます議員のなり手がなくなり、議会そのものの将来性が危ぶまれる。報酬を上げることは、現状を鑑み、無理と思うが、現状を維持すべきである。
現状維持	アンケート調査では、報酬は「分からない」が35.2%、「活動内容に個人差があり一概には言えない」が23.7%との結果であり、後の40%中、約半数が「ちょうどよい」とある。「少ないと若い人のなり手がない」と言う意見もあることを考えると、特に変える必要もない。
現状維持	本来は報酬増が望ましいが、議員の仕事内容が住民に十分理解されていないため、現状維持でいたしかたない。
現状維持	議会費の総額が、町の予算の中でどの程度が妥当か、その中で報酬の割合をどうするかが問題と考える。定数は、住民の意見を広聴するために適切な人数とすることが問題と考える。報酬と定数は、別の論理で検討すべきである。国や全国町村議会議長会が、議員の定数や報酬をテーマに検討している。来年度には結論が出る予定であり、その結果を待って見直すことがよいと思う。平成31年4月の議員選挙には間に合わないかもしれないが、検討結果が出て、その結論を妥当と考え、改定が必要なら、次々期の選挙から適用との条件で議決することもありと考える。ただし、住民から先送りと思われぬよう、議会内で、この問題の討議内容を開示していくことが必要である。現行の基準、町長の1/3の根拠について、町民に具体的な数値による説明が必要である。政務活動費(研修費+活動費)の増額、費用弁償を再考することも必要である。議員の役割を明確にするため、地方自治法に公選職の規定を盛り込み、時代に合った議員活動の明確化、報酬への考え方の見直しを促す意見書提出活動も必要である。住民の意見の多様化に伴い、議員の職務が非常勤では務まらず、常勤化している現状を反映させる。早急には難しいと思うが、時代に即した地方自治法の改正を国に要求し、多様化している議員の役割を明確にし、報酬の概念の改定に結び付ける。
現状維持	高すぎるからもっと下げるべきとか、もっと上げたらとか、ほんの一部の声もあるが、大口町は不交付団体でもあり、報酬は現状でもなんら問題ないと思う。

大口町議会 議員の報酬に対する各議員の考え方(平成29年12月8日現在)

報酬	考え方
現状維持	見直しの必要があるものの、現時点では現状維持しかない。 議員の活動・働きが町民に理解されることが必要ではないか。そのために、議員は次のことを理解しなければならないと思う。 議会は、住民の意思を行政に反映させる使命を負っている。 開かれた議会の要件は、議会運営・議会活動が、住民にとって分かりやすい、住民の意思を反映している、住民にとって参加しやすいものである必要がある。 分かりやすい議会とするには、公開性・透明性を高めなければならない。つまり、重要な政策については、結論だけでなく、議論の過程や問題となった事項を住民に周知することが求められる。例えば、請願・陳情の審査には、関係者の立ち合いを許可する。 見直し案 若年層に見合う経済的環境を整備する。 首長の報酬を基準にするのではなく、議員として独立した体系を整える。 報酬の見直し(引き上げ)には時間を要すると思われるので、当面、議員の活動を活発にして、政務活動費の見直しを図る。
現状維持	報酬については明確な基準がなく、現在は町長の概ね30%という全国町村議会議長会の調査結果が採用されている。 愛知県内の町村の中でもトップクラスの報酬であるが、現在の報酬では、限られた若年層の候補者しか出られない。 市議会議員並とまでは言わないでも、それぐらいに上げるのが希望である。 ただ、今回のアンケートでは、そうした意見もほとんどないことから、現状維持が妥当である。
ある程度の額は必要	議員側の事情だけでなく、町民の生活や労働の実態に照らし合わせ、町民の所得の平均値を町民に提示にすることで理解を得る必要があると考える。 若い人や意欲のある人が出やすい環境をつくる観点では、ある程度の報酬は確保することは必要であると考えます。
増額	議員報酬は生活給ではないという意見があるが、やはり報酬をいただく中で保険料や各種支払いが発生しており、生活の一部になっているのが現実である。議員のみの報酬で生活できるかと問われれば難しいと思う。 退職した人ばかりではなく、若い人や女性が進出するきっかけになればよいと考える。 報酬の上げ幅は、議員で決めるのではなく、有識者による第三者機関を設けて諮問すればよい。
3.5% (1万円) 削減	アンケート調査結果において、高いと評価された割合は15.3%とデータとしては小さいものの、その声を大切にすることによって議員としての立場を見直してもらえるように努めるためにも、報酬を現状から3.5% (1万円) 削減する。
世代によって額に差をつける	報酬についてはやはり世代によって差をつけるべきであると考えます(例:長崎県小値賀町)。

現状維持 11人
 ある程度の額は必要 1人
 増額 1人
 削減 1人
 世代によって差をつける 1人

様式第2（第11条関係）

議会報告会 開催結果報告書

会 議 名	平成29年度議会報告会			
会 場	①中小口地区コミュニティーセンター ②余野学習等共同利用施設			
日 時	①平成30年2月3日（土）14:00～15:50 ②平成30年2月4日（日）14:00～15:25			
参 加 人 数	① 20人（男18人・女2人） ② 27人（男19人・女8人）			
出 席 議 員	①吉田 正	江口昌史	酒井政宗	大竹伸一
	齊木一三	丹羽 孝	倉知敏美	宮田和美
	②岡 孝夫	船戸光夫	鈴木義彦	柘植 満
	伊藤 浩	丹羽 勉	木野春徳	宮田和美
【主な意見、要望、対応等】				
1 アンケート調査結果				
〈中小口〉				
<ul style="list-style-type: none"> ・回答者で女性の比率と60歳代が多いことを、どう分析されたか。 ・2,500人のアンケート依頼は、年代についても均等にされたか。 ・若い人は特に関心がない。2世帯の家には、広報が1部しか配布されず不都合なので、2部もらうことはできないか。 				
〈余野〉				
<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの有効回収数1,138人の年齢や性別の詳細を伺いたい。 ・議会改革で夜間議会をしないと、現役世代が議員になるのは無理である。女性の参加を含め検討してほしい。 ・若い人を参加させるために、町や議会は検討しているのか。また、現在何か取り組んでいるのか。 				
2 議員の定数・報酬				
〈中小口〉				
<ul style="list-style-type: none"> ・定数を削減すれば当選する人は限られてくる。定数をいじるのは法的にどうか。 				

- ・大口町は、扶桑町に比べ住民との割合で見ると議員の数が多。議会費は、議員報酬のパーセンテージが多いか少ないのか、中身を検討してほしい。
- ・議員一人ひとりが何をやっているか、見える化をしてもらえれば、報酬を上げてもいいと思う。

〈余野〉

- ・議員の活動が分からなくては、定数・報酬について評価のしようがない。
- ・議員定数は近隣市町と比べ大口町は多い。人口割が正しいとは思っていないが、住民感情から1～2名は削減すべきである。検討してほしい。
- ・委員会などの人員配置を考えれば、私は15人で良いと思うが。
- ・議員の仕事は、執行部監視及び立法機関であり、このような場で定数・報酬の話し合いは少しおかしいのではないか。

3 その他意見交換

〈中小口〉

- ・2期目の町長ビジョンで、50年先と言わず、10年先の明るいビジョンを出していただきたい。
- ・入鹿用水の用排水が分離されずに、中小口の苗田の用水に入ってきてしまう。何とか対策してもらえないか。
- ・町内の道路標識が見にくい、きちんとしてほしい。
- ・北小学校東側の国道41号のトンネル脇の私有地のごみをとって欲しい。大変見苦しい。

〈余野〉

- ・大口中学校の学力向上は、どうなっているのか。
- ・昨年から空き巣が多い。議会としてはどう考えているのか。

平成30年2月13日

大口町議会 議長 宮田 和美 様

上記のとおり提出します。

議会報告会プロジェクト リーダー 伊藤 浩

大口町議会議長
宮田和美 様

記録：議会報告会

作成：H30.2.5 酒井正宗

- 1、日時 平成30年2月3日（土）14：00～15：50
- 2、場所 中小口地区コミュニティーセンター
- 3、出席者 一般20人
議員 8人（宮田議長、丹羽孝、倉知、齊木、吉田、大竹、江口、酒井）
- 4、議会報告会次第
 - ①開会挨拶 司会進行（丹羽孝）
 - ②議員挨拶 各議員
 - ③議長挨拶 （宮田）
 - ④アンケートの報告
議会アンケート調査結果の概要説明 前半（大竹）
〃 後半（酒井）
 - ⑤議員の定数・報酬について
検討結果の説明（吉田）
 - ⑥質疑応答 座長（倉知）
アンケート調査結果と定数、報酬についての質疑
 - ⑦その他の意見交換 座長（齊木）
 - ⑧閉会挨拶 司会進行（丹羽孝）

当日配布資料

- 資料1. 大口町議会に関するアンケート調査報告書【概要版】
2. 大口町議会に関するアンケート調査票（抜粋）
3. 平成28年度意見交換会「議員の定数と報酬」（議会だより No.210）
平成29年度議会の概要、議会だより、議会報告会アンケート

議会報告会：会議録

(質疑応答)

座長（倉知）

皆様、改めましてこんにちは、ご紹介がありました倉知でございます。

ここからは、意見交換の場とさせていただきます。概ね45分程予定をしております。最初に皆様に3件お願いがあります。

1件目は、質問される方は、挙手をして頂き、地区名とお名前を最初にお願ひ致します。

2件目は、アンケート調査結果の質疑と議員の定数・報酬以外のご意見はのちほどお時間を取らせて頂きます。

3件目は、できるだけ多くの方からお話しを頂けたらと思います。

要望等も出るかと思いますが、お答えできないものについては、議会として町執行部に議会として確実にお伝え致します。宜しくお願ひ致します。

中小口

アンケートの意見を述べろと言われても、何なのかと思う。

議会自体、信頼されていない。議会はいつやっているのか、聞かないと分からない。議会は身近な存在になって欲しい。

定数を削減すれば、当選する人は限られてくる、定数をいじるのは法的にどうか。

答弁（齊木）

定数についてお答え致します、人口割合で以前は定数が決まっていたのですが、平成23年地方自治法改正により、各自治体で定数を定めることができるようになりました。

大口町も平成19年の一般選挙から定数18人から15人に削減をしていますが、23年度からは定数のしぼりはなくなるとご理解下さい。

座長（倉知）

アンケート全体からのご質問で結構です。

下小口

アンケート回答者のプロフィールについて伺います。
回答者で女性の比率が多いのと、60歳代が多いのはどういうことか、分析はされたか。

答弁（大竹）

答えになるか分かりませんが、アンケート調査で回答を頂いた1,138人について、結果として女性からと60歳代が多かった。

下小口

2,500人のアンケート依頼の層別については、男性と女性は50:50で依頼したのか。年代についても均等に依頼されたか。

答弁（丹羽孝）

ランダムな依頼ではあるが、ほぼ均等に性別、年代を考慮してアンケート調査依頼は出している。アンケートの詳細版は、ホームページを参照下さい。

座長（倉知）

アンケートの回答については、若い人は関心が低いと思われます。

中小口

若い人は特に関心がない。私のところは2世帯ですが、広報は1部しか配布されない。私が見てから子供達家族が読んでいる、2部もらうことができないか。

答弁（宮田）

私のところも2世帯ですが1部しかきません。私が読んでから息子夫婦が読んでいます。2世帯の場合、区費とか、各地区によって徴収方法により配布部数が決まっていると思います。

座長（倉知）

ご意見ありがとうございました。議会の方でも検討してまいります。
先ほど、議会日程が知らされていないというご意見をもらいましたが、それについての、意見はどうか。

答弁（丹羽孝）

資料で議会だより No.214 をつけていますが、議会だよりの最終頁に議会日程の予定を掲載しています。また、広報無線でも都度、案内をさせてもらっています。

中小口

アンケートの内容について、議員定数と議員報酬を聞いているが、他に聞くテーマはないのか。

答弁（齊木）

一昨年、下小口地区と豊田地区で議会報告会を開催したときに、議員報酬と定数について議論させて頂きましたが、もう少し論議を重ねるということになったので、今回もその経緯で質問させてもらいました。

座長（倉知）

ご理解頂けたでしょうか、設問内容については、今後議会で検討していきます。議員報酬については、どうでしょうか。

下小口

平成29年4月現在、大口町の人口は23,757人ですが、議員1人当たりで住民は約1,500人となります。扶桑町の議員は16人で、1人あたりの住民は約2,000人であるが、大口町は住民との割合で見ると議員の数が多と思う。

議会費については、議員報酬のパーセンテージが多いか少ないか、中身の検討をしてほしい。岩倉市と比べてどうか。

答弁（吉田）

議員1人あたりの住民の数は、扶桑町2, 111人、大口町1, 552人、豊山町1, 515人、岩倉市3, 168人となっています。大口町は、ほぼ豊山町と同じ、岩倉市は人口が倍で議員数が15人の為、1人あたりの住民も倍となります。

議会の概要の6頁を見て頂ければ、定数については、平成23年以前は26人と法的にはなっていました、法令より実際は15人と大口町は少ない。

議会費の割合は、定数の多い少ないで変わる。通常、議会費は、予算の1%程度ではないか。

定数については、15議員のうち9人が現状維持、4議員が2人削減、2議員が1人削減という考えです。

2月14日の議会運営委員会にて、定数・報酬の取りまとめをします。

中小口

大口町は、議員1人に月292,000円支払っている。15人で月に約450万円になります。大口町の人口で割れば、住民1人当たりの負担額が出る。1人当たり、200円程度になるが、200円なら安いと思う。

住民からすれば税金の中から支払うわけですから、議員は能率給にしたらどうか。

議員報酬を私個人で払う、払った分だけ減税してもらえればよい。

答弁（丹羽孝）

報酬は法律で生活給ではないと規定されている。

現在、総務省で兼職規定を変える方向で検討が進んでいる、もう少し時間を頂きたい。

秋田

倉知議員の支援者として、今日は話すつもりはなかったが、若い人の興味が少ない。この会も若い人には、とっつきにくい。私も大口プロモーションをやっていますが、広報で流しても、誰も知らない。

議員一人一人が何をやっているか、見える化をしてもらえば、報酬を上げて
もいいと思います

若い人から見ると、議員は区長と繋がっているだけでなく、若い人への
アピールをしてほしい。若い人に議員の見える化を、もっとしてほしい。

座長（倉知）

議員間でも、今、一生懸命、見える化の検討はしています。

答弁（宮田）

貴重なご意見を頂きました、秋田から、この会場に来て頂いているが、若い
人達に一人でも二人でも、もっと顔を出してもらい、若い人の意見を吸収し
ていきたい。

新しい意見を、これからも取り入れて議会も進めていきたい。

座長（倉知）

佳境に入って来ましたが、予定の時間がやってまいりました。

貴重なご意見を沢山いただき、参考になりました。

この部はこれで、終わらせて頂きます。ありがとうございました。

司会者（丹羽孝）

時間が遅れていますが、これからは「その他の意見交換」の場としたいと
思います。座長は齊木議員にお願い致します。

座長（齊木）

「その他意見交換会」を概ね15分ほどの予定で行いたいと思います。

私は座長の齊木です。よろしくお願ひ致します。

色々な、ご要望等につきましては、確実に執行部にお伝えするように、致し
ます。

それでは、皆様からご意見を頂戴したいと思います。

大屋敷

要望です。豊かな大口町ということですが、2期目の鈴木町長のビジョンで、50年先といわず、10年先の明るいビジョンを出して頂きたいと思います。
町長に伝えて頂きたい。

座長（齊木）

町長にお伝えいたします。ありがとうございました。

中小口

木津用水、合瀬川の改修をやっていますが、入鹿用水について、最終の堰堤から中小口は取水しているが、入鹿用水の用排水が分離されずに苗田の用水に入ってきてしまう、何とか対策してもらえないか。

座長（齊木）

この場で分かる者がおりませんので、持ち帰って後日ご返事をさせて下さい。

中小口

農業用水も汚染が結構ある、タンクローリーが垂れ流しているのが原因。
タンクローリーの不法投棄をみて、警察にも何度も言っている。入鹿池に投棄している、犬山警察署にも何度も言っているということを知ってほしい。

座長（齊木）

私どもも、勉強不足で目が届いていませんが、今後勉強して検討していきたいので、よろしく願いいたします。
ほかに、ございませんか。

中小口

町内の標識が見にくい、きちんとして欲しい。
北小学校の東側の国道41号下のトンネルですが、トンネルが暗い。
その脇の私有地ですが、ゴミをとって欲しい。大変見苦しい。
柿野橋の拡幅工事を是非やって欲しい。

座長（齊木）

交通標識については、早速、町に申し伝えます
国道41号のトンネルについては、委員会で視察したりしていますが、明確な意見ができていないので検討させてもらいます。
時間が参りました。本当に貴重なご意見を頂戴致しました。
本日頂きました、ご意見、ご提案等は議員で討議して必要なものは、町執行部に伝えるようにいたします。
これで意見交換会を閉じさせていただきます。
ありがとうございました。

司会（丹羽孝）

予定していました時間を超えてしまいましたが、活発な意見を頂き、ありがとうございました。

大口町議会議長
宮田 和美 様

記録：議会報告会

作成 平成30年2月5日
船戸 光夫

1. 日時 平成30年2月4日（日）14時00分～15時25分
2. 場所 余野学習等共同利用施設
3. 出席者 一般27人（男19人、女8人）
議員8人（宮田議長、岡、船戸、鈴木、柘植、伊藤、丹羽勉、木野）
4. 報告会次第
 - ・開会挨拶・・・総合司会（丹羽勉）
 - ・議員挨拶・・・各議員
 - ・議長挨拶・・・（宮田）
 - ・アンケート調査結果＜概要版＞の説明
P1～4 船戸 P5～8 岡
 - ・議員の定数・報酬検討結果の説明・・・（柘植）
 - ・質疑応答（アンケート結果、定数、報酬）・・・座長（伊藤）
 - ・その他意見交換・・・座長（木野）
 - ・閉会挨拶・・・総合司会（丹羽勉）
5. 当日配布資料
 - 資料1 大口町議会に関するアンケート調査報告書【概要版】
 - 2 大口町議会に関するアンケート調査票（抜粋）
 - 3 平成28年度意見交換会「議員の定数と報酬」（議会だより No.210）
平成29年度議会の概要、議会だより、議会報告会アンケート

*以下、ICレコーダの録音データから報告会での質問、答弁を記載する。

余野

アンケート以前の事をお聞きしたい。資料1ページのところで、調査対象が2,500人で、それに対する1,138人の有効回答数の数字は出ていますが、年齢・性別の詳細を伺いたい。データがなければよい。

岡

男性の場合1,138人に0.436をかけて人数、そのようになりませう。

余野

わかりました了解です。
次に、直近の投票率について教えてほしい。

伊藤

後で調べて返答します。

岡

昨年10月の補欠選挙は2人出て、投票率は59.5%です。
平成27年4月町議会選挙の投票率は56.96%です。
詳細はホームページでご確認をお願いします。

余野

町議会の評価は何に対してのアンケートか知りたい。

伊藤

町議会全体としたアンケートです。

余野

町議会議員の名前を知っていますかの問いに議会だよりを70%ぐらいが見ているはずである。

毎回、全議員の名前・顔を、1人1ページを使ってPRしたらどうか。

伊藤

現在は一般質問で行っています。今後はまた検討いたします。

余野

資料8ページの質問で議会改革をしないと若い世代は議員になれないため、夜間議会などをしないと現役世代は無理である。

女性の参加も含め、今後検討してほしい。

伊藤

今後含めて考えていきたいが、夜間議会をやっても議会改革には繋がらない。

柘植

議会改革で休日夜間議会というのは、意見としてよく出てくるが、始めた事はいいが参加者が少ないと費用対効果も上がらない。

休日、夜間にすると職員の手をわずらわす事になる。また色々と検討していきたいと、思います。

余野

議員の平均年齢はいくつですか？

伊藤

65歳です。

余野

若い人を参加させるには町が検討するのか議会で検討するのか、
また現在何か取り組んでいるか。

柘植

町としてはない。議会としても選挙で出てくるので、議会として、若い人をどうしたら出せるのかは難しい。若い人達が出られる報酬、定数を検討している。

余野

それでは、特に取り組んでいないのですね。

伊藤

報酬を上げるなどを議会で話し合いをしている。

余野

特には、手だては考えていないのですね。

柘植

議員はボランティアではできないし、片手間で議員はできない。
市議会議員なら良いが、なぜか同じ事をしているのに報酬に差がある。

伊藤

次に、定数・報酬についての質疑応答に入ります。

余野

議員の活動内容が分からなくては、評価のしようがない。

伊藤

議員の年間スケジュールをホームページに載せるようにしている。
報酬は議会では決められない。審議会で決まる。

柘植

議員の活動はどこまで載せていいのか問題である。

余野

それは大口町だけの審議会か？

伊藤

そうです。

余野

議員定数について私の意見を述べます。
近隣市町と比較して大口町は多いと思う。
人口割が正しいとは私も思っていないが、大口町と同じ定数でもっと
大きい規模の自治体議会があるが、住民感情から1名～2名は削減すべき
である。検討してほしい。

余野

議員の地域推薦をどう思うか。そろそろ考える時期ではないか。

伊藤

地域推薦も定数削減に関しても、平成28年度議会意見交換会でもさまざま
なご意見を頂いております。

余野

委員会などの人員配置を考えれば、私は15人で良いと思うが、議会に

において現状の定数が少ないとか、多いとか意見はないのか。
定数には根拠があると良い。それがないと意見が言えない。

柘植

時間の都合で簡単に報告しましたが、定数18人の時から15人にして、今は2つの常任委員会にした。定数18人の時は、常任委員会は3つあった。定数を減らすとかけ持ちになる、という意見もある。

余野

議会議員の仕事は執行部監視及び立法機関という仕事をするためであり、このような場で本日の内容は少しおかしいのではないか。
議会として専門的な内容を提示してもらえれば、私たちはそれに対して意見を述べたいと思う。

伊藤

貴重なご意見ありがとうございます。

【その他質疑応答】

余野

大口中学校の学力向上という事に関してはどうなっているのか、議会から教育委員会へは言っているのか。

木野

教育委員会へは議会から伝えているが、すぐ結果はでない。

さつきヶ丘

昨年から空き巣が多い。江南警察との絡みもあるが、大口議会としてはどんな考えでおられるか。

木野

北地域自治組織としても防犯・青パトなども行っているが、相手はプロであり、なかなか効果が出ない事実がある。

さつきヶ丘

今後もよろしくお願いします。

岡

以前、私はこの問題を一般質問で取り上げているが、役場の方から聞くとその時は減少していると聞いているが、ここにきて増加しているため、行政と住民で協力していかなければならないと考える。

町民からの問題としても防犯・防災・交通安全の問題がいつも出てくる。重点問題として考える。

柘植

防犯対策補助金制度とか、各家庭配布に配布される防犯シールなどで、この地域は防犯に対してみんなの目があるということを知らしめると、犯罪の減少に繋がるということで、私ども議会としても、しっかりと取り組んでいきます。

以上

【議会報告会 アンケート結果】

平成30年2月3日(土)
 14:00～15:50 中小小口地区コミュニティセンター
 参加者 20人(男 18人・女 2人)
 平成30年2月4日(日)
 14:00～15:25 余野学習等共同利用施設
 参加者 27人(男 19人・女 8人)

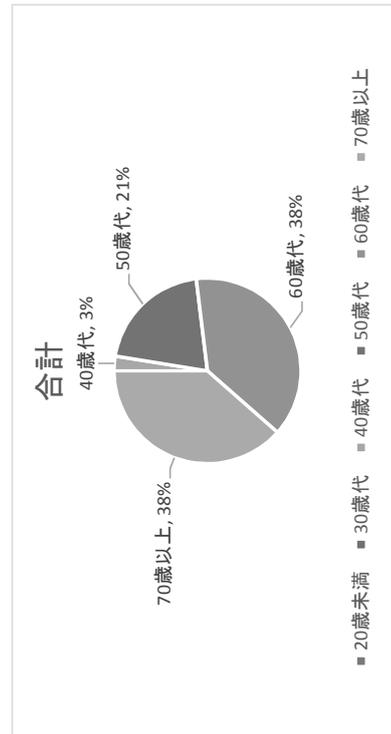
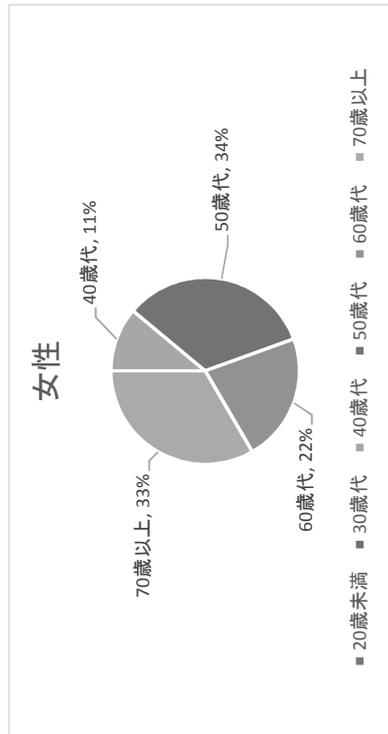
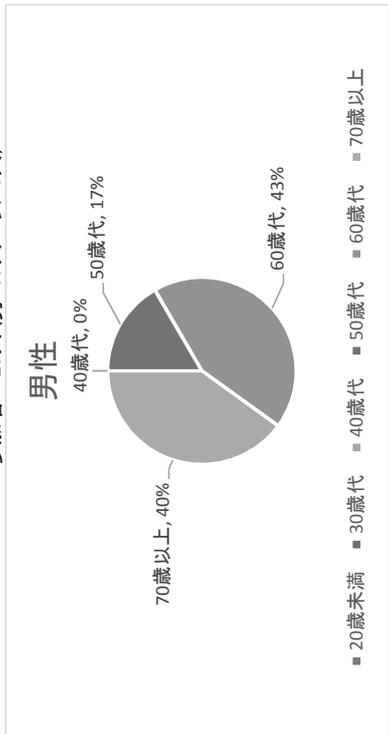
アンケート回答者 39人(男 30人・女 9人)
 2/3 回答者 14人(男 13人・女 1人)
 2/4 回答者 25人(男 17人・女 8人)

問① 性別・問② 年齢・問③ 地域

	20歳未満	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
秋田	0人	0人	0人	1人	0人	0人	1人
豊田	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
大屋敷	0人	0人	0人	0人	0人	1人	1人
外塚	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
河北	0人	0人	0人	0人	1人	0人	1人
余野	0人	0人	0人	1人	6人	6人	13人
上小口	0人	0人	0人	0人	1人	1人	2人
中小小口	0人	0人	0人	1人	0人	1人	2人
下小口	0人	0人	0人	0人	2人	1人	3人
埴田	0人	0人	0人	0人	0人	1人	1人
さつきヶ丘	0人	0人	0人	0人	1人	1人	2人
町外	0人	0人	0人	2人	2人	0人	4人
男性計	0人	0人	0人	5人	13人	12人	30人

	20歳未満	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
秋田	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
豊田	0人	0人	0人	1人	0人	0人	1人
大屋敷	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
外塚	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
河北	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
余野	0人	0人	1人	2人	1人	2人	6人
上小口	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
中小小口	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
下小口	0人	0人	0人	0人	0人	1人	1人
埴田	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
さつきヶ丘	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
町外	0人	0人	1人	0人	1人	0人	2人
女性計	0人	0人	1人	3人	2人	3人	9人

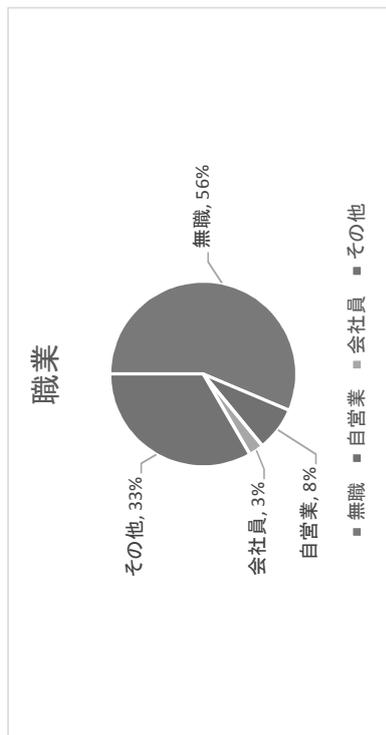
	20歳未満	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
合計	0人	0人	1人	8人	15人	15人	39人



【議会報告会 アンケート結果】

問④ 職業

	無職	自営業	会社員	その他	合計
男性	17人	3人	1人	9人	30人
女性	5人	0人	0人	4人	9人
合計	22人	3人	1人	13人	39人



問⑤ 何で知ったか(複数回答)

項目	回答数
議会だより	7
広報おおぐち	7
チラシ	3
議員・知人の紹介	6
議員・知人の紹介、尾北ホームニュース	1
議会だより、広報おおぐち、チラシ、尾北ホームニュース	1
議会だより、広報おおぐち、チラシ	3
広報おおぐち、尾北ホームニュース	1
議会だより、広報おおぐち	3

項目	回答数
広報おおぐち、その他	2
議会だより、広報おおぐち、尾北ホームニュース	2
チラシ、議員・知人の紹介	1
チラシ、その他	1
未回答	1人

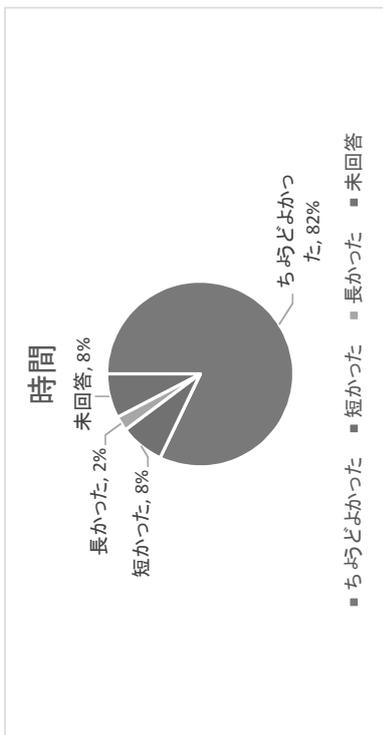
問⑥ 参加しやすい開催日時(複数回答)

項目	回答数
平日の午前	2
平日の午後	3
平日の夜	2
土日・祝日の午前	9
土日・祝日の午後	12
土日・祝日の夜	2
土日・祝日の午前、土日・祝日の午後、土日・祝日の夜	1
平日の午後、土日・祝日の午後	1
平日の夜、土日・祝日の午前	1

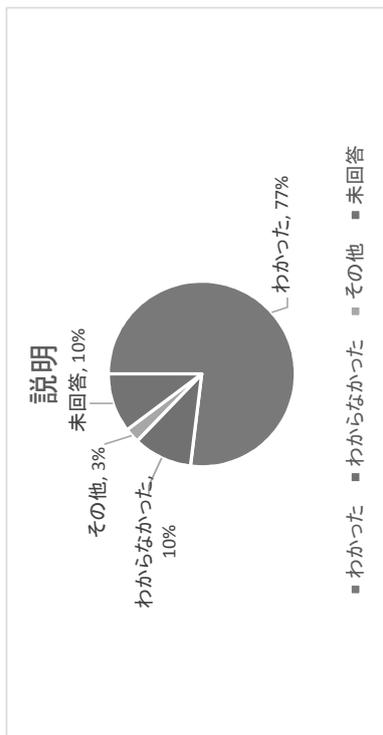
項目	回答数
平日の夜、土日・祝日の夜	1
平日の夜、土日・祝日の午前、土日・祝日の午後、土日・祝日の夜	1
その他	1
未回答	3人

【議会報告会 アンケート結果】

問⑦ 時間	項目	回答数
	ちよどよかった	32人
	短かった	3人
	長かった	1人
	未回答	3人
	合計	39人

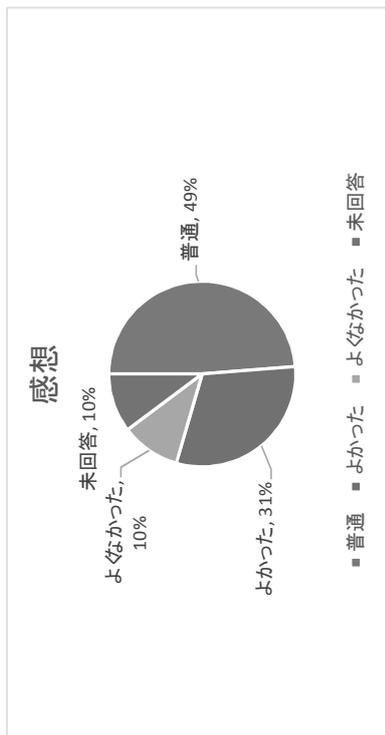


問⑧ 説明	項目	回答数
	わかった	30人
	わからなかった	4人
	その他	1人
	未回答	4人
	合計	39人

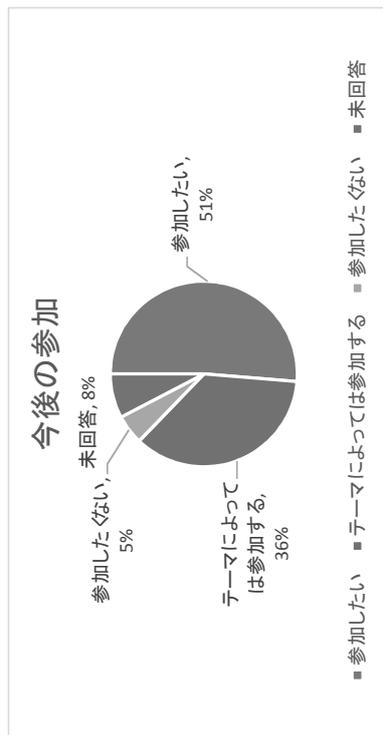


【議会報告会 アンケート結果】

問⑨ 感想	項目	回答数
	普通	19人
	よかった	12人
	よくなかった	4人
	未回答	4人
	合計	39人



問⑩ 今後の参加	項目	回答数
	参加したい	20人
	テーマによっては参加する	14人
	参加したくない	2人
	未回答	3人
	合計	39人



平成30年2月3日（土） 中小口地区コミュニティーセンター

- ・地域自治組織の役員をしている。日頃から自治組織に援助をいただいているが、今後ともイベントへの参加をしていただき、住民とのつながりを深めてください。
- ・できるところから一つずつ進めていく意志が見えた。
- ・このような活動は、大変意義があると思います。頑張ってください。
- ・75歳以上の医療費の無償化の実施。高等学校までの教育の無償化の実行。高等学校までの給食費の無償化の実行。
- ・有意義なお話、ありがたく聞きました。初めて議員さんの顔も拝見させてもらい、一生懸命、大口町のためにやってくれているのだと思いました。

平成30年2月4日（日） 余野学習等共同利用施設

- ・議会議員の本来の仕事は、執行機関の監視機能と議員の立法機能と考えます。その仕事を行うため、立候補され、私どもは投票し、当選された。皆様には、報酬とか定数に気を使うことなく、本来の活動をしていただきたい。
- ・議員定数は、人口でみるのではなく、議員の仕事等を考えて決定してほしい。議会の意見は、行政にどれだけの力があるのか。行政に対する力が弱くなっては困ります。行政への住民の意見等が反映するように、議会には頑張ってもらいたい。そのためには、安易に定数を減らすべきではないと思います。

- 基本条例ができたことを契機に、このようなアンケートを実施されたことは、今後に向けての第一歩であると思います。町政に対し、決して無関心のものはありませんが、私自身、もっと関心を持って、住民として考えていかねばと思います。今回はありがとうございます。
- 今後の活性化のためには、立候補について、選挙について、地元の有力量がするものという旧態依然としたものが未だにあり、言ってみれば、お任せする、関わりたくないという保守的傾向がまだまだ強いので、私たち自身、考え直していかねばと、改めて思わされた次第です。
- 大口町シニアプロモーションメンバーとして参加しました。この活動者は、一般の有志で、大口町の魅力を伝え、住み続けたい町となるよう活動しています。この活動者が、ぜひ議員の皆さまにも活動を知ってほしいと願っております。お忙しいとは存じますが、ぜひ、大口町のために活動する住民の活動を知っていただきたく思います。毎週第3土曜日、健康文化センター1階ロビーにて会議をしています。よろしければ一度、ご参加をくださいますようお願いいたします。
- 若い世代、女性の参加が少ない。何らかの対策を望みます。
- 議会報告会を複数回実施しないと、意見は出し難い。
- 議会基本条例ができると、議員立法が可能になると思いますが、大口町議会では、今後の取組みについてはいかがですか。
- 本日は、議会報告会に参加させていただきありがとうございます。多様なご意見を伺いまして、とても参考となりました。
- 今年度は、町内の他企画と議会報告会が重なり、タイミングがどうだったのかと思いました。

- 第1回に行った議会報告会は、多様な意見、要望を持って住民の方は参加されたと思います。会全体としてはまとまりがなかったかもしれませんが、保育園に入れないと言っていた方が、会場で発言されたことで、保育園に入所できたので、テーマのある会と要望を聞く会と、年に数回行ってはどうでしょうか。
- 定数もさることながら、議会の権能を発揮できる能力のある議員の確保が必要なのではないでしょうか。また、住民の期待を裏切るような方が議員を続けることは、議会の評価を下げる要因の一つになるでしょうね。
- 議会改革＝議員定数と報酬の話ばかりなので、それ以外にも改革すべきことはあるんじゃないでしょうか。
- 初めて参加させていただき、勉強させていただきました。私自身の勉強不足で見えていない部分が多く、勝手なことは申し上げられませんが、現在、直面している問題、また、近々の成果、進展しない問題等の内容についての報告がもっとであると、前向きに感じます。